

AN INTEGRATED APPROACH TO INTERMEDIATE JAPANESE

[Revised Edition]

Akira Miura &
Naomi Hanaoka McGloin

中級の日本語
【改訂版】
ワークブック

WORD
BOOK

*Page offset is by 7 in this PDF, so for example, if
teacher says, Page 15, turn to page 22 in this PDF.*

Copyright © 2008 by Akira Miura and Naomi Hanaoka McGloin

All rights reserved. No part of this publication may be reproduced, stored in a retrieval system, or transmitted in any form or by any means, electronic, mechanical, photocopying, recording, or otherwise, without the prior written permission of the publisher.

First edition: August 2008

15th printing: September 2015

Illustrations: Seiji Okada and Shizuo Okuda

Layout and Cover art: Hiroshi Ueda + Zebra

Typesetting: Soju, Co., Ltd.

Published by The Japan Times, Ltd.

5-4, Shibaura 4-chome, Minato-ku, Tokyo 108-0023, Japan

Tel: 03-3453-2013

<http://bookclub.japantimes.co.jp/>

<http://ij.japantimes.co.jp/>

ISBN978-4-7890-1308-6

Printed in Japan

このワークブックについて



『An Integrated Approach to Intermediate Japanese (中級の日本語)』改訂にあたり、教室での学習を補うために、このワークブックを別冊として設けることにした。ワークブックは、**文法練習**、読み物に関する**内容質問**、そして**漢字シート**から成り立っている。

文法練習は、各課の「文法ノート」の項目のうち、特に練習させたいものを中心としている。絵を見て文を作る練習、会話を完成させる練習、質問に答える練習などがあるが、どれもなるべく単文ではなくミニ会話という形をとり、コンテクストを与えるように努めた。各課の文法項目は、全部を一度に教えるのではなく、授業でカバーした本文の範囲に出てきたものから順番に、教室で導入し、口頭練習させた後、ワークブックの練習問題を宿題として課し、提出させるのがいいだろう。

内容質問は、「読み物」の内容理解を確認するためのものである。各課の読み物を授業でカバーした後、宿題として課し、提出させるとよい。第7課までの内容質問は「です・ます体」で、第8課からは「である体」か「だ体」を使って書かせるようにしてあるので、スタイルが整っているかどうかを確認してほしい。

漢字シートは、各課の「書くのを覚える漢字」の練習を目的としている。各課につき平均3～4ページの漢字シートがある。漢字シートは、その課で新出の「書くのを覚える漢字」について、その漢字の読み方、筆順、書く練習をする欄、そして、その漢字を使った熟語の欄から成っている。このシートは辞書ではないので、漢字の読みと熟語は、その課、およびそれ以前の課で学習したものだけ載せている。なお、漢字の読み方に関しては、連濁や促音便の読み方を*のマークで、常用漢字以外の読み方を△で示した。

漢字シートは、宿題として出し、学生に漢字と熟語の読み方を書かせて、提出させる。なお漢字シートは、「中級の日本語オンライン」(<http://ij.japantimes.co.jp/>)からダウンロードすることもできるので、都合によってはそれで提出させることも可能である。

テキスト改訂版と合わせて、このワークブックを大いに活用していただければ幸いである。

著者

文法練習／読み物 内容質問 1

第1課	>>>>> 文法練習	3
	1. Vばかり	[>>> 文法ノート1] 3
	2. あの／その	[>>> 文法ノート2] 3
	3. Vようになる	[>>> 文法ノート3] 4
	4. ～なあ	[>>> 文法ノート4] 5
	5. Vところ	[>>> 文法ノート5] 6
	6. Vことになっている／Vことになった	[>>> 文法ノート6] 6
	7. Vにくい／Vやすい	[>>> 文法ノート8] 7
	8. Vことにする	[>>> 文法ノート9] 8
	9. こと／よう	[>>> 文法ノート3・6・9] 9
	10. たら	[>>> 文法ノート10] 9
	11. とても～ない	[>>> 文法ノート11] 10
	12. ～方 ^{かた}	[>>> 文法ノート12] 11
	13. ～らしい	[>>> 文法ノート13] 11
	14. Vで初めて	[>>> 文法ノート14] 12
	>>>>> 読み物 内容質問	13-14
第2課	>>>>> 文法練習	15
	1. ～ないで	[>>> 文法ノート1] 15
	2. Vばいいのに	[>>> 文法ノート2] 15
	3. それに	[>>> 文法ノート3] 15
	4. なかなか～ない	[>>> 文法ノート4] 16
	5. Question word + ～か分 ^わ からない	[>>> 文法ノート5] 17
	6. しか～ない	[>>> 文法ノート6] 18
	7. つまり	[>>> 文法ノート7] 19
	8. Sentence + わけです	[>>> 文法ノート8] 19
	9. ～によって	[>>> 文法ノート9] 20
	10. ～のようなN	[>>> 文法ノート11] 20
	>>>>> 読み物 内容質問	21-22
第3課	>>>>> 文法練習	23
	1. V(causative) ていただけませんか	[>>> 文法ノート2] 23
	2. ～ば～ほど	[>>> 文法ノート4] 24
	3. 必ずしも～というわけではない	[>>> 文法ノート6] 25
	4. Nばかり	[>>> 文法ノート7] 25
	5. なるべく	[>>> 文法ノート8] 26
	6. Vべき	[>>> 文法ノート9] 26
	>>>>> 読み物 内容質問	27-28

第4課 >>>> 文法練習 29

1. たしか [>>> 文法ノート3] 29
2. XはYで有名だ^{ゆうめい} [>>> 文法ノート4] 29
3. ~ようだ [>>> 文法ノート6] 30
4. Nのように／NのようなN [>>> 文法ノート6] 31
5. よう／らしい／(plain form)そう／(stem)そう [>>> 文法ノート6] 31
6. さえ [>>> 文法ノート7] 32
7. ~てくる／~ていく [>>> 文法ノート10] 32
8. ~わけではない [>>> 文法ノート11] 33
9. Vないで済む^{すむ} [>>> 文法ノート12] 33
10. ~ずつ [>>> 文法ノート13] 34
11. ~すぎる [>>> 文法ノート14] 35

>>>> 読み物 内容質問 36

第5課 >>>> 文法練習 37

1. せっかく [>>> 文法ノート2] 37
2. ~わけにはいかない [>>> 文法ノート3] 37
3. そうかと言って [>>> 文法ノート4] 38
4. Vために [>>> 文法ノート5] 38
5. Vための [>>> 文法ノート5] 39
6. ~ても [>>> 文法ノート6] 39
7. ~化^か [>>> 文法ノート9] 40
8. Causative-passive [>>> 文法ノート10] 40

>>>> 読み物 内容質問 41

第6課 >>>> 文法練習 43

1. ~ことは(～が) [>>> 文法ノート2] 43
2. ~とは限らない^{かぎ} [>>> 文法ノート4] 43
3. ~前^{まえ}に／～あと／～時^{とき} [>>> 文法ノート5] 44
4. 何＋counterも [>>> 文法ノート6] 44
5. ~んじゃないでしょうか [>>> 文法ノート8] 45
6. むしろ [>>> 文法ノート9] 46
7. 意外^{いがい}に [>>> 文法ノート10] 46
8. 敬語^{けいご}の練習^{れんしゅう} [>>> NOTES ON KEIGO] 47

>>>> 読み物 内容質問 49-50

第7課 >>>>>	文法練習	51
	1. ～たっけ／だっけ	[>>>文法ノート2] 51
	2. Vようにする	[>>>文法ノート3] 52
	3. V始める	[>>>文法ノート4] 52
	4. Question word + ～ても	[>>>文法ノート6] 53
	5. ～を ^{はじ} 始め	[>>>文法ノート7] 54
	6. ～的 ^{でき}	[>>>文法ノート9] 54
>>>>>	読み物 内容質問	55-56
第8課 >>>>>	文法練習	57
	1. XはYくらいです	[>>>文法ノート1] 57
	2. やっぱり	[>>>文法ノート2] 57
	3. ～さえ～ば	[>>>文法ノート3] 58
	4. ～はず	[>>>文法ノート4] 59
	5. ～ため(に)	[>>>文法ノート7] 59
>>>>>	読み物 内容質問	61-62
第9課 >>>>>	文法練習	63
	1. わざわざ	[>>>文法ノート1] 63
	2. Xより仕方がない	[>>>文法ノート2] 63
	3. せめて	[>>>文法ノート4] 64
	4. ～ように	[>>>文法ノート5] 64
	5. こそ	[>>>文法ノート7] 65
	6. Xと言ってもY	[>>>文法ノート8] 66
	7. ～に限らない／限られている	[>>>文法ノート10] 66
	8. どんなN(+particle)でも	[>>>文法ノート11] 67
>>>>>	読み物 内容質問	68
第10課 >>>>>	文法練習	69
	1. 分数(fraction)	[>>>文法ノート1] 69
	2. ～ほど	[>>>文法ノート2] 69
	3. ～に限る	[>>>文法ノート4] 70
	4. ～まま	[>>>文法ノート5] 70
>>>>>	読み物 内容質問	71-72

第11課 >>> 文法練習	73
1. ～ものですから	[>>> 文法ノート1] 73
2. ～うちに	[>>> 文法ノート2] 73
3. 「気」を使った表現	[>>> 文法ノート3・6] 74
4. ～ようにV(saying, asking)	[>>> 文法ノート7] 74
5. (Xて,)Yくらいだ	[>>> 文法ノート9] 75
>>> 読み物 内容質問	77-78
第12課 >>> 文法練習	79
1. ～せいか	[>>> 文法ノート2] 79
2. ～ぐらい	[>>> 文法ノート4] 79
3. ～に越したことはない	[>>> 文法ノート5] 80
4. ～がち	[>>> 文法ノート7] 80
>>> 読み物 内容質問	81-82
第13課 >>> 文法練習	83
1. よっぽど	[>>> 文法ノート2] 83
2. ～に違いない	[>>> 文法ノート3] 83
3. さすが(に)	[>>> 文法ノート4] 84
4. ～ものの	[>>> 文法ノート6] 85
5. 一方で(は)～、他方で(は)～	[>>> 文法ノート7] 85
6. 毎日(晩・週・年)のように	[>>> 文法ノート8] 85
7. せいぜい	[>>> 文法ノート9] 86
8. ～ながら	[>>> 文法ノート10] 87
9. それにしても	[>>> 文法ノート12] 87
10. ～限り	[>>> 文法ノート13] 88
11. かえって	[>>> 文法ノート14] 88
>>> 読み物 内容質問	89-90
第14課 >>> 文法練習	91
1. NにはNなりの～がある	[>>> 文法ノート2] 91
2. ～くせに	[>>> 文法ノート3] 91
3. ～という理由で	[>>> 文法ノート4] 92
4. XとともにY	[>>> 文法ノート5] 92
5. XたびにY	[>>> 文法ノート7] 93
6. Vてくれたらと思います	[>>> 文法ノート8] 94
>>> 読み物 内容質問	95
読み物1	95
読み物2	96

第15課 >>> 文法練習	97
1. どっちかと言うと	[>>> 文法ノート2] 97
2. ~のような気がする	[>>> 文法ノート3] 97
3. ~と同様	[>>> 文法ノート5] 98
4. 単に~ではない	[>>> 文法ノート6] 98
5. ~だらけ	[>>> 文法ノート7] 98
6. Vstemづらい	[>>> 文法ノート10] 99
>>> 読み物 内容質問	101
読み物1	101
読み物2	102

漢字シート 103

第1課 >>>>>	シート1~4	105-108
第2課 >>>>>	シート1~4	109-112
第3課 >>>>>	シート1~3	113-115
第4課 >>>>>	シート1~4	116-119
第5課 >>>>>	シート1~3	120-122
第6課 >>>>>	シート1~3	123-125
第7課 >>>>>	シート1~3	126-128
第8課 >>>>>	シート1~3	129-131
第9課 >>>>>	シート1~2	132-133
第10課 >>>	シート1~3	134-136
第11課 >>>	シート1~2	137-138
第12課 >>>	シート1~2	139-140
第13課 >>>	シート1~2	141-142
第14課 >>>	シート1~3	143-145
第15課 >>>	シート1~4	146-149

文法練習 読み物 内容質問

第 1 課	3 - 14
第 2 課	15 - 22
第 3 課	23 - 28
第 4 課	29 - 36
第 5 課	37 - 41
第 6 課	43 - 50
第 7 課	51 - 56
第 8 課	57 - 62
第 9 課	63 - 68
第 10 課	69 - 72
第 11 課	73 - 78
第 12 課	79 - 82
第 13 課	83 - 90
第 14 課	91 - 96
第 15 課	97 - 102

1 >>>>

Vばかり

>>>> [文法ノート1]

● 「V(plain past)ばかり」を使って次の会話を完成 (to complete) させなさい。

【例】日本人：漢字がたくさん読めますか。

アメリカ人：いいえ、去年始めたばかりですから、まだ少しだけです。

1) A：ケーキでもどうですか。

B：ええ、でも、今 _____ で、おなかがいっぱいなので。

2) 先生：この漢字は読めるでしょう。

学生：はい、きのう _____ ですから。

3) (学生も先生もアメリカにいる。)

学生：アメリカへはいついらっしゃったんですか。

先生：先週 _____ なんです。

4) 田中：日本語の勉強はどうですか。忙しいですか。

スミス：そうですね。学期が _____ ばかりなので、
まだあまり忙しくありません。

5) A：ねむそうですね。

B：ええ、_____ なんですよ。

2 >>>>

あの／その

>>>> [文法ノート2]

A ● 正しい方に○をつけなさい。

1) A：最近 (recently) 何か映画を見ましたか。

B：ええ、「羅生門」という映画を見ました。

A：「羅生門」なら、私も見たことがあります。(あれ ・ それ) は、いい映画ですね。

- 2) A: アメリカはどこからですか。
 B: グリーンベイという町まちです。
 A: グリーンベイ? (あの・その) 町はどこにあるんですか。

B▶「あの」か「その」を () に入れて、会話を完成させなさい。

- 1) A: きとうとてもおいしいレストランへ行ったんだけど。
 B: へえ。() レストラン、何料理りょうりのお店みせ?
 A: イタリア料理。ステートストリートの映画館えいがかんの隣となりにある。
 B: ああ、() レストランなら、私も行ったことある。()
 レストランは、おいしくて安くて、いつもこんでるね。
- 2) ゆみ: キャロル・スミスという人、知ってる? 去年きょねん日本語のクラスでアンと
 いっしょだったと言っていたけど。
 アン: うん。() 人、今何してるの?
 ゆみ: 東京の「ファンタジー」という会社しごとで仕事してる。
 アン: () 会社、何の会社?
 ゆみ: 私もよく知らないんだけど、コンピューターの会社みたい。

3 >>>>

V ようになる

>>>> [文法ノート3]

A▶「V(potential) ようになります」を使って、文ぶんを完成させなさい。

[例] ひらがなはやさしいから、すぐ書けるようになります。

- 1) 日本語を一年勉強すれば、漢字かんじが少し_____。
- 2) 日本にに留学りゅうがくすれば、日本料理りょうりが_____。
- 3) 21歳さいになると、バー(bar) に_____。
- 4) アメリカでは、16歳になると、車が_____。
- 5) 日本語のワープロソフトは使いやすいから、すぐ_____。

B Make three sentences about what you were unable to do before but are able to do now, using ようになりました, as in the example.

【例】 前には日本語が話せませんでしたが、このごろ話せるようになりました。

1)

2)

3)

4

～なあ

【文法ノート4】

●例にならって、質問に答えなさい。

【例】 A: 何か食べたいものがありますか。

B: ええ、おすしが食べたいなあと思います。

1) A: どこか一度行ってみたいところがありますか。

B: _____

2) A: だれか一度会ってみたい人がいますか。

B: _____

3) A: 一度やってみたいことがありますか。

B: _____

5 >>>>

Vところ

>>>> [文法ノート5]

● ^{てきとう} 適当な方に○をつけなさい。

1) 田 中：電話は、もうかけましたか。

スミス：あ、すみません。今 (かける ・ かけた) ところです。

2) 田 中：ちょっと、コンピューター、使ってもいいですか。

スミス：あ、すみません、今 (使う ・ 使っている) ところだから、もう少し待ってくれませんか。

3) 田 中：お^{ひる}昼でも、どうですか。

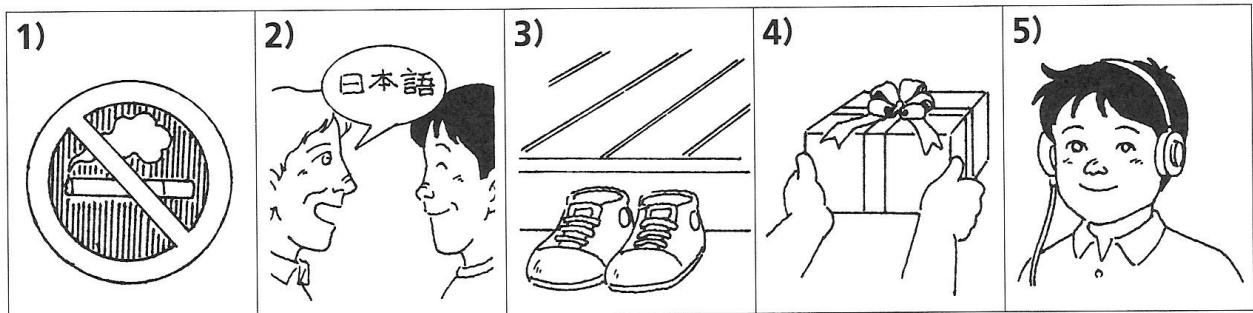
スミス：あ、ざんねん。今 (食べる ・ 食べた) ところなんです。

6 >>>>

Vことになっている / Vことになった

>>>> [文法ノート6]

A ● 次の^え絵を見て、「Vことになっている」を使って、文を完成させなさい。



1) 映画館^{えいがかん}の中では、_____。

2) 教室^{きょうしつ}では、_____。

3) 日本では、家^{いえ}に上^あがる時 _____。

4) アメリカでは、クリスマスに _____。

5) 日本語の学生は、毎日 _____。

B◎「Vことになっている」を使って、次の会話を完成させなさい。

- 1) 先生：あした二時に私の部屋へ来てください。
 学生：すみませんが、あしたの午後は、田中先生に_____
 _____んですが。
 先生：じゃ、あさってでもいいですよ。
- 2) 先生：スミスさんは来年どうするんですか。
 スミス：日本で英語を_____。
 先生：そうですか。それはいいですね。

C◎「Vことになりました」を使って、次の会話を完成させなさい。

- 1) 田中：来年の三月に_____。
 山田：そうですか。それはおめでとうございます。
- 2) 先生：ホワイトさん、奨学金（scholarship）がもらえたんですね。
 ホワイト：はい、おかげさまで。それで、来年の四月から東京大学で_____。
 _____。
 先生：それは、よかったですね。

◎「Vにくい」か「Vやすい」を使って、次の文を完成させなさい。

[例] ・きれいな字は読みやすい。

・あまり字の小さい辞書は使いにくい。

- 1) あまり大きい車は_____。
 2) 漢字がたくさん使ってある本は_____。
 3) やさしい漢字は_____。
 4) 病気に_____人は、たくさん寝た方がいいです。
 5) あまり熱いピザは_____。

8 >>>>

Vことにする

>>>> [文法ノート9]

A○「Vことにしました」を使って、次の会話を完成させなさい。

1) 先生：スミスさんは来年日本へ留学するんですか。

スミス：いいえ、_____。

先生：どうしてですか。

スミス：お金がないんです。

先生：それは、ごんねんですね。

2) 先生：ブラックさん、今度の冬休みはどうするんですか。

ブラック：友達といっしょに_____。

先生：それはおもしろそうですね。

3) 先生：みなさん、今学期もがんばってくださいね。

クーパー：はい。私は、毎日_____。

ブラウン：私は、なるべく_____。

B○次の質問に答えなさい。

【例】質問：日本語を専攻することにしたのはなぜですか。

答え：日本文化に興味があるからです。

1) 今あなたの行っている大学に入ることにしたのはなぜですか。

2) 今住んでいるところに住むことにしたのはなぜですか。

3) (あなたの専攻)を専攻することにしたのはなぜですか。

4) 日本語を勉強することにしたのはなぜですか。

9

こと／よう

[文法ノート3・6・9]

●正しい方に○をつけなさい。

- 1) 毎日練習したから、漢字が書ける (よう ・ こと) になりました。
- 2) 建物の中では、たばこはすわない (よう ・ こと) に (なります ・ なっています) 。
- 3) 日本に留学したので、日本語だけで話せる (よう ・ こと) になりました。
- 4) 日本語のクラスでは日本語だけで話す (よう ・ こと) になっているらしいので、私も英語を話さない (よう ・ こと) に (しました ・ になりました) 。
- 5) A: 卒業したあとどうするんですか。
B: 東京のソニーのオフィスで働く (よう ・ こと) に (しています ・ なっています) 。

10

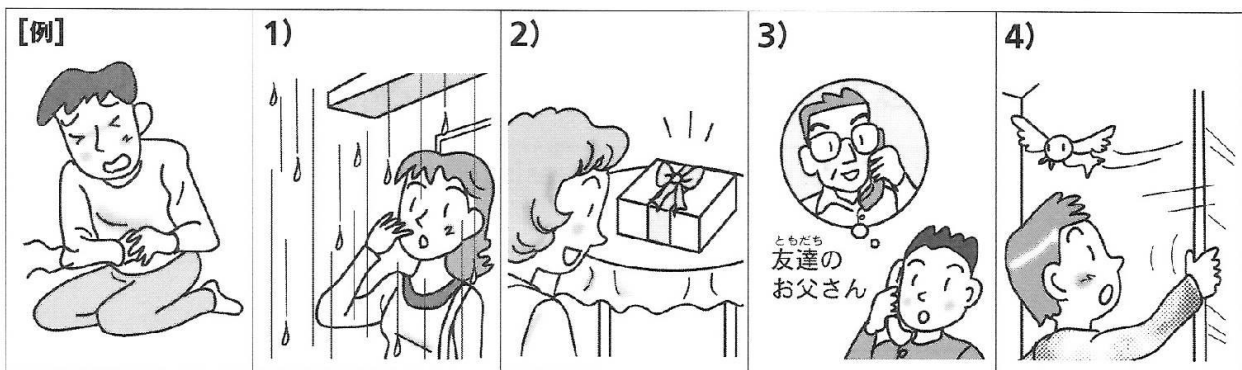
たら

[文法ノート10]

●絵を見て、文を完成させなさい。

[例] アイスクリームを食べる

→アイスクリームを食べたら、おなかが痛くなりました。



1) 外へ出る

→

2) 家へ帰る

→

3) 友達に電話をかける

→

4) 窓をあける

→

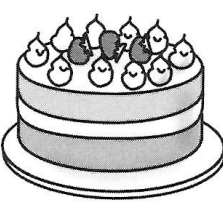

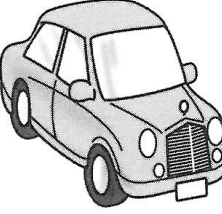
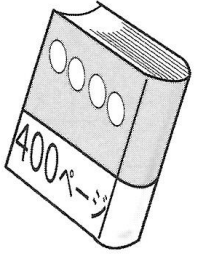
11 >>>>

とても～ない

>>>> [文法ノート11]

●絵を見て、文を作りなさい。

【例】一度にケーキを全部は、とても食べられません。

<p>【例】</p> 	<p>1)</p> <p>課 尾 筭 50個 何 駿 煮 羅 市 賣 買 剥 菱 融 稀 間 間 手 經 魔 記 菜 異 葉 氣 羅 異 輪 意 列 湯 見</p>	<p>2)</p> 	<p>3)</p> <p>\$ 50,000</p> 	<p>4)</p> 
--	--	---	--	---

- 1) 一日に _____
- 2) 一度に _____
- 3) _____
- 4) 一日で _____

12 >>>>

~方
かた

>>>> [文法ノート12]

●絵を見て、例にならって自分について文を作りなさい。

【例】おはしの持ち方がわかります／わかりません。



- 1) _____
- 2) _____
- 3) _____
- 4) _____
- 5) _____

13 >>>>

~らしい

>>>> [文法ノート13]

A●次の会話を完成させなさい。

1) 先生：ミラーさんは授業じゆぎやう (class) に来ていませんね。どうしたんでしょう。

スミス：ミラーさんは_____らしいです。

先生：そうですか。それは、いけませんね。

2) 山田：ブラウンさん、来年三年の日本語のコースを取るんですか。

ブラウン：ええ、でもあのコースは_____らしいんです。

山田：ブラウンさんなら、だいじょうぶですよ。がんばってください。

- 3) 川 村：^{かわ むら} ジョーンズさんという学生は、日本語が上手ですね。
 加 藤：^{かとう} ええ、日本に_____らしいんですよ。
 川 村：なるほどねえ。

B 次の質問に「らしい」を使って答えなさい。

- 1) 東京はどんな所でしょうか。
- 2) あしたはどんな天気でしょうか。
- 3) 何かおもしろい映画^{えいが}を知っていますか。

14

Vて初めて^{はじ}

>>>> [文法ノート14]

●「Vて初めて^{はじ}」を使って、次の会話を完成させなさい。

【例】 石 山：ジョンソンさんは高校で日本語を勉強したんですか。

ジョンソン：いいえ、大学に入って初めて勉強を始めたました。

- 1) 先 生：日本へ行く前に日本料理^{りょうり}を食べたことがありましたか。

ジョンソン：いいえ、_____食べたんですが、
 今は大好きです。

- 2) スミス：^{くろさわ らしゅうもん} 黒沢の「羅生門」という映画^{えいが}を見たことがありますか。

山 口：^{やま ぐち} ええ、でも日本で見たんじゃないくて、アメリカに_____
 _____見たんです。

- 3) A：先生の説明^{せつめい} (explanation) はよく聞いた方が^{ほう}いいですね。

B：そうですね。_____わかることがよくあ
 りますからね。

▶「日本人留学生青山弘の日記」を読んで、次の質問に答えなさい。

1. 青山さんは八月二十六日に日本を出て、何月何日にアメリカに着きましたか。なぜですか。
2. 青山さんはルーカスさんを「トム」と呼ぶでしょうか。どうしてですか。
3. あなただったら、ルーカスさんを何と呼びますか。どうしてですか。
4. ルーカスさんは、青山さんにどんなことをしてくれましたか。
(Write more than two things.)
5. 青山さんは、どこに住むことにしましたか。どうしてですか。

6. あなたは、どこに住んでいますか。どうしてですか。

7. 日本人は「私には美しい娘がいます」と言えない、と書いてありますが、言えないのはなぜでしょうか。

1>>>>

～ないで

>>>> [文法ノート1]

●「～ないで」を使って、次の文を完成させなさい。そして、without ～ing の意味なら(a)、instead of の意味なら(b)を、()の中に入れなさい。

- 1) きのは授業のあと家に_____映画を見に行った。()
- 2) _____授業に来るのはよくない。()
- 3) 辞書を_____日本語の新聞が読めるようになりたい。()
- 4) 高校を卒業してから_____仕事をする人も多い。()

2>>>>

Vばいいのに

>>>> [文法ノート2]

●「Vばいいのに」を使って、友達にアドバイスをしなさい。

- 1) 学生A：試験の点が悪くて……。
学生B：_____
- 2) 学生A：お金がなくて、困ってるんだ。
学生B：_____
- 3) 学生A：このごろ太っちゃって……。
学生B：_____

3>>>>

それに

>>>> [文法ノート3]

A●「それに」を使って、次の質問に答えなさい。

[例] 学 生：京都はどんな所ですか。

先 生：古いお寺があるし、それに工場 (factory) がないので、とてもしずかな町です。

- 1) 先 生：日本語の勉強はどうですか。
学 生：_____

2) 先生：あなたの住んでいる町はどんな町ですか。

学生：_____

3) 先生：このごろどうですか。忙しいですか。

学生：_____

4) 先生：あなたのアパート(寮)は、どんなアパート(寮)ですか。

学生：_____

B●「それに」「そして」「それから」「それで」の中から一番いいものを選んで()に入れなさい。

1) 日本語はおもしろいです。()役に立ちます。

2) きょう風邪をひきました。()今日学校を休んだんです。

3) きょうは授業のあと喫茶店へ行きました。()二時間ぐらい友達と話をしました。

4) 私は去年五月に卒業しましたが、()ずっと仕事を探しています。

5) A：夏休みはどうでしたか。

B：とてもおもしろかったです。まず日本へ行きました。()
いろいろな所へ行きました。京都は私の一番好きな所です。

4 >>>>>

なかなか～ない

>>>>> [文法ノート4]

● 次の文を完成させなさい。

1) 漢字がなかなか_____くて、困っています。

2) 宿題がなかなか_____くて、困っています。

3) 急いでいるのに、バスがなかなか_____くて、困りました。

4) 時差ボケで、夜なかなか_____くて、困りました。

5) たばこはよくないと分かっているけど、なかなか_____くて、
困っている人が多いです。

➡「かどうか」か「Question word + ~か」を使って、次の質問に答えなさい。

- 1) 今日ドルは何円ですか。
- 2) あさって雨が降るでしょうか。
- 3) 二年の日本語のコースでは、漢字をいくつ習いますか。
- 4) 日本から中国までいくらかかりますか。
- 5) 今年の冬は寒いでしょうか。
- 6) 松本清張というのは、だれですか。
- 7) 次の試験は難しいでしょうか。
- 8) (あなたの)日本語の先生は日本料理が上手でしょうか。
- 9) あしたはいい天気でしょうか。
- 10) 来年のクリスマスは、何曜日でしょうか。

6 >>>>

しか～ない

>>>> [文法ノート6]

●「Number+counterしか～ない」を使って、次の会話を完成させなさい。A specific number to be used and the form of a predicate are given in the parenthesis.

【例】A：パーティーには日本人も来ていたの？

B：うん、でも、一人しか来ていなかった。(one person – plain)

1) 学生A：ちょっと日本語の辞書貸してくれない？

学生B：うん。でも、_____ んだけど。

(one volume – plain)

学生A：あ、それならいい。だれかほかの人に借りるから。

2) 田 中：ニューヨークには、日本のレストランがたくさんありますが、山下さんの住んでいる町はどうですか。

山 下：_____。(three restaurants – polite)

田 中：へえ、少ないんですね。

3) 先 生：今度の試験は、あまりよくできませんでしたね。勉強はしましたか。

学 生：ええ、でも、試験の前日は、_____。

(two hours – polite)

先 生：じゃ、もっと勉強した方がいいですね。

学 生：はい。

4) 先 生：今日は眠そうですね。

学 生：ええ、ゆうべは、_____ なんです。

(five hours – plain)

先 生：そうですね。一日に八時間ぐらいは寝た方がいいですよ。

5) 学生A(男)：今晚、日本料理を食べに行かない？

学生B(男)：行きたいけど、今、お金が_____ んだ。

(five dollars – plain)

学生A：じゃ、僕がおごる (treat) から。

学生B：そうか。すまないなあ。

次の文を完成させなさい。

- 1) 先生：日本語のクラスは毎日漢字クイズがあるし、宿題も多いんですよ。
 学生：つまり _____ ということですね。
- 2) 田中：ジーナさんはきれいで、親切 (kind) で、とてもいい人ですね。
 山下：ああ、つまり、田中さんは _____ ね。
- 3) 学生：先生、きのうは頭が痛くて、早く寝てしまったんです。
 先生：つまり、 _____ ね。
- 4) A：この町は、しずかだし、きれいだし、物価 (cost of living) も高くありません。
 B：つまり、 _____ ということですね。

次の会話を完成させなさい。

- 1) A：どのぐらい勉強しているんですか。
 B：たいてい朝一時間と夜五時間勉強します。
 A：じゃあ、毎日 _____ わけですね。
- 2) A：ブラウンさんは、生まれたのも育ったのも日本なんですよ。
 B： _____ わけですね。
- 3) A：きのうマディソンを出たのは何時ごろでしたか。
 B：午後一時でした。
 A：シカゴに着いたのは？
 B：四時ごろでした。
 A：じゃあ、マディソンからシカゴまで _____
 わけですね。

4) 学 生：研究社けんきゅうの日本語の辞書じしょを買いたいんですが、いくらぐらいするでしょうか。

先 生：日本で買えば四十ドルぐらいだと思いますが、アメリカで買うと六十ドルぐらいです。

学 生：じゃあ、日本で_____わけですね。

9 >>>>

~によって

>>>> [文法ノート9]

◎「~によって」を使って、次の会話を完成させなさい。

1) 先 生：寮りょうの食堂しょくどうのメニューは、毎日同じですか。

学 生：いいえ、_____違います。

2) A：アメリカ人は、みんな背せが高いですか。

B：いいえ、_____違います。

3) アメリカ人：日本の大学にゅうがくの入学試験しけん (entrance examination) はみんな同じですか。

日本人：いいえ、_____違います。

10 >>>>

~のようなN

>>>> [文法ノート11]

◎「~のような」を使って文を完成させなさい。

1) 私は、_____人と友達になりたいです。

2) _____料理りょうりはあまり好きじゃありません。

3) 私は子供こどもの時、_____人になりたいと思っていました。

◎「日米あいさつ言葉」を読んで、次の質問に答えなさい。

1. 「いかがですか」は、ふつうどんな人に言いますか。
2. 「お元気ですか」は、どんな時に言いますか。
3. 日本人は、人に会った時、ふつう何と言うのでしょうか。
4. “Have a nice day!” をいい日本語に訳すことができますか。それはなぜですか。
5. 日本語では“Have a nice day!” の代わりに何と言いますか。

6. 日本語にあって英語にないあいさつ言葉は、例えば何ですか。

(1)

(2)

(3)

(4)

(5)

7. 「お帰りなさい」は、だれがどんな時に言いますか。

8. 日本人は、どんな時「先日はどうも」とあいさつしますか。

1

V(causative)ていただけませんか

>>>> [文法ノート2]

A▶「V(causative)ていただけませんか」を使って、次の会話を完成させなさい。

1) 学 生：先生、今日はちょっと頭が痛いので、早く家へ_____

_____。

先 生：それはいけませんね。お大事に。

2) 学 生：先生、来週の金曜日は文部科学省の試験を受けに行かなければならないので、学校を_____。

先 生：ああ、いいですよ。がんばってくださいね。

3) 学 生：すみません、これは日本語で言えないので、英語で_____

_____。

先 生：いいですけど、何でしょう。

4) 先 生：これは、とてもおもしろい論文ですよ。

学 生：私にもコピーを_____。

先 生：いいですよ。でもあしたまでに返してください。

B▶「V(causative)ていただけませんか/V(causative)もらえない?/V(causative)てくれない?」か「Vていただけませんか/Vてもらえない?/Vてくれない?」のどれが適当なものを使って、次の会話を完成させなさい。

1) (学生は先生の写真がとりたい。)

学 生：_____

先 生：あ、いいですよ。

2) (今日出す宿題を家に忘れてきた。)

学 生：_____

先 生：仕方ありませんねえ。じゃ、あした忘れないでくださいね。

3) 学 生：先生、論文を書いたんですが、_____

先 生：はい、いいですよ。今週はちょっと忙しいから、来週中に読んでおきます。

学 生：よろしくお願ひします。

- 4) ゆり：ちょっとお金を忘れてきちゃった。 _____
 キャロル：私もあんまり持ってないんだけど、いくらぐらい？
- 5) (一郎が新しいゲームソフトを持っているので、トムもやってみたい。)
 トム：そのゲームおもしろい？
 一郎：すごくおもしろいよ。
 トム：僕にも _____
 一郎：いいよ。
- 6) 一郎：ジェイソン、ちょっとテレビがうるさくて勉強できないんだけど、

 ジェイソン：あ、ごめん。

2 >>>>

～ば～ほど

>>>> [文法ノート4]

●「～ば～ほど」を使って、次の会話を完成させなさい。

[例] A：日本語はおもしろいですねえ。

B：ほんとうですねえ。勉強すればするほどおもしろくなりますね。

1) A：漢字が多いと読みにくいですねえ。

B：ええ、でも、中国人には _____ 読みやすいんですよ。

2) A：返事 (reply) は、早い方がいいいでしょ。

B：ええ、 _____ いいです。

3) アメリカ人：日本も冬は寒いいでしょ。

日本人：ええ、北 (north) _____ 寒いですよ。

4) A：このレポートは、ずいぶん時間をかけていますね。

B：ええ、 _____ いいものができますから。

5) 学生：練習すれば上手になるでしょうか。

先生：ええ、 _____ 上手になりますよ。

3 >>>>

必ずしも～というわけではない

かなら

>>>> [文法ノート6]

☞ 「必ずしも～というわけではない」を使って、次の質問に答えなさい。

- 1) ブランドものはみんな高いんでしょうか。
- 2) 漢字を知っていれば日本語が読めるんでしょうか。
- 3) 期末試験がよければ、コースの成績はAになりますか。
- 4) アメリカ人はみんなフットボールが好きですか。
- 5) 日本に住んでいた人は、みんな日本語が話せますか。

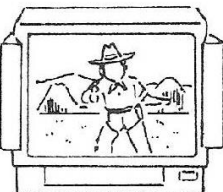

4 >>>>

Nばかり

>>>> [文法ノート7]

☞ Complete the following sentences using the pictures as cues. Use ～ばかりしている in its right grammatical forms.

【例】勉強しないで、ビールばかり飲んでいきます。

<p>【例】</p> 	<p>1)</p> 	<p>2)</p> 	<p>3)</p> 	<p>4)</p> 
--	---	---	--	---

- 1) 勉強しないで、_____。

- 2) スポーツもしないで、_____と、病気になります。
- 3) _____のは、体によくない (not good for health) と思います。
- 4) このごろの子供は、小説など読まないで、_____。

5 >>>>

なるべく

>>>> [文法ノート8]

●「なるべく」を使って、次の会話を完成させなさい。

【例】学 生：先生、ひらがなでだけで書いてもいいですか。

先 生：いいえ、なるべく漢字かんじも使ってください。

1) A：返事へんじは来週でもいいですか。

B：_____方がいいんですが。

2) 学 生：作文は、日本人の友達に直なおしてもらってもいいですか。

先 生：_____やってください。

3) 学 生：この話は、辞書じしょを使って読んでもいいですか。

先 生：_____読んでみてください。

6 >>>>

Vべき

>>>> [文法ノート9]

●次の文を完成させなさい。

- 1) 日本語が上手になりたかったら、_____べきだ。
- 2) 漢字かんじが分からなかったら、_____べきだ。
- 3) 日本人学生と友達になりたかったら、_____べきだ。
- 4) 子供は_____べきだ。
- 5) 若い時に、_____べきだ。

③「留学情報」を読んで、次の質問に答えなさい。

1. 交換プログラムで留学すると、なぜ便利ですか。

(1)

(2)

(3)

2. 交換プログラムに選ばれるのは難しいですか。

3. どんな学生が交換プログラムに選ばれやすいですか。

4. 交換プログラム以外の大学に留学した時は、帰ってからどんな問題がありますか。

5. 留学生は、日本でどんなことを勉強しますか。

6. 日本人学生と友達になりたい人は、どうすればいいでしょうか。

7. ホームステイをした方がいいでしょうか。なぜですか。

1

たしか

>>>> [文法ノート3]

☞「たしか」を使って、次の質問に答えなさい。

- 1) ドルは何円ですか。
- 2) 期末試験はいつですか。
- 3) 東京の人口はどれぐらいですか。
- 4) 日本まで飛行機で何時間ぐらいですか。
- 5) 世界 (world) で一番長い川 (river) は何という川ですか。

2

XはYで有名だ

>>>> [文法ノート4]

☞次の言葉を使って、「XはYで有名です」という文を作りなさい。

【例】ハリウッド／映画 → ハリウッドは映画で有名です。

- 1) 東京／人が多い
→
- 2) 鎌倉／大仏
→
- 3) ニューオリンズ／ジャズ
→

4) 日本の高校生／よく勉強する

→

5) シカゴ／風が強い

→

3 >>>>

～ようだ

>>>> [文法ノート6]

●「よう」を使って、次の会話を完成させなさい。

【例】A：あのレストランはどうでしょうか。

B：おいしいですよ。いつも込んでいますから。

1) 先生：スミスさんは今日は休みですね。どうしたんでしょうか。

学生：_____です。せきをしていましたから。

2) お母さん：スーザンはまだ起きているのかしら？

娘：_____よ。電気が消えているから。

3) 先生A：今度の読み物はどうですか。

先生B：あまり_____ですよ。みんな
つまらなそうな顔をしていました。

4) 先生A：このごろの日本人の留学生は_____ですね。

冬休みはハワイへ遊びに行くし、夏休みは日本へ帰るし。

先生B：本当ですね。私たちが学生のころは大変でしたけどね。

5) お父さん：スーザンは日本の食べ物がとっても_____だね。

お母さん：ええ、納豆でもおさしみでも何でもよく食べてくれるから、助かるわ。

④「よう」を使って、次の文を完成させなさい。

例 将棋はチェスのようなゲームです。／あの人は、プロのように上手です。

- 1) あの人は、_____何でもよく知っています。
- 2) あの人は、二十五歳なのに、_____人です。
- 3) 八月なのに、_____涼しいです。
- 4) 友子さんは_____英語が上手です。
- 5) あの学生は_____漢字が読めます。

④「よう」「らしい」「(plain) そう」「(stem) そう」のどれかを使って、次の文を完成させなさい。
二つ以上使える場合もある。

- 1) 田中さんの妹さんは女_____人です。
- 2) 田中さんの弟さんは女_____人です。
- 3) ウィスコンシンでは四月なのに、雪が降って、_____日があります。
- 4) 今、日本は十月で、毎日秋_____日がつづいている_____
です。電話でそう聞きました。
- 5) 山田さんは_____ですよ。今日も授業に来ていませんでした。
- 6) きノウベーカリーで_____おかしを見たんだけど、
買うのはやめておいた。
- 7) スミスさんは来年日本に_____よ。ホワイトさんが
そう言っていました。
- 8) A: その本_____だね。
B: うん。すごく面白いよ。貸してあげようか。

6 >>>>

さえ

>>>> [文法ノート7]

A● 次の文を完成させなさい。

1) A: このごろ忙しい?

B: うん、_____ 時間さえないよ。

2) A: あの学生は、授業中話を聞いていないので困りますよ。

B: ええ、授業中に _____ ことさえありますよ。

3) 私は _____ さえあれば^{しあわ}幸せ (happy) です。

B● 「さえ」を使って、次の会話を完成させなさい。

1) A: あの人は漢字^{かんじ}ができなくて、困りますね。

B: 本当にそうですね。 _____ 読めないんですから。

2) A: ラスベガス (Las Vegas) には何でもあるらしいね。

B: うん、 _____ あるらしいよ。

3) A: アメリカの大学生は親^{おや}に助けてもらわない人もいと聞いたんですが、本当^{ほんとう}ですか。

B: ええ、 _____ いますよ。

7 >>>>

~てくる / ~ていく

>>>> [文法ノート10]

A● 「~てきました / てきた」を使って、会話を完成させなさい。

1) A: このごろ日本語の勉強はどうですか。

B: _____。

A: それはいいですね。

2) A: 学期末になって勉強が _____ ねえ。

B: うん、寝る時間もないよ。

3) 先生A: スミスさんはずいぶん日本語が _____ ねえ。

先生B: ええ、クラスの外でも会話を練習^{れんしゅう}しているからでしょうねえ。

B 次の質問に答えなさい。

- 1) あなたの^{くに}国はどのように^か変わってきたと思いますか。
- 2) ^{せかい}世界 (world) はこれからどのように変わっていくと思いますか。

8 >>>>

~わけではない

>>>> [文法ノート11]

☉「わけではありません」を使って、次の文を完成させなさい。

【例】ビールはあまり飲みませんが、きれいなわけではありません。

- 1) まだ^{けっこん}結婚していませんが、_____。
- 2) クーパーさんは日本に住んでいましたが、_____。
- 3) ^{かんじ}漢字クイズは今日ありませんが、_____。
- 4) 長い間手紙を書きませんでした。あなたのことを_____。
- 5) ウィスコンシンの冬は寒いですが、毎日_____。

9 >>>>

Vないで済む

>>>> [文法ノート12]

☉「Vないで済む／済んだ」を使って、次の会話を完成させなさい。

- 1) 妻 (wife) : きのうは雨がひどかったけど、歩いて帰ってきたの?
夫 (husband) : ううん、山川さんが車で送ってくれたんで、_____。

妻: ああ、それはよかったわね。

- 2) 学 生: ワープロソフトは便利ですね。
先 生: そうですね。でも、ワープロを使うと^{かんじ}漢字を_____から、漢字が書けなくなるでしょうね。
学 生: それは困りますね。

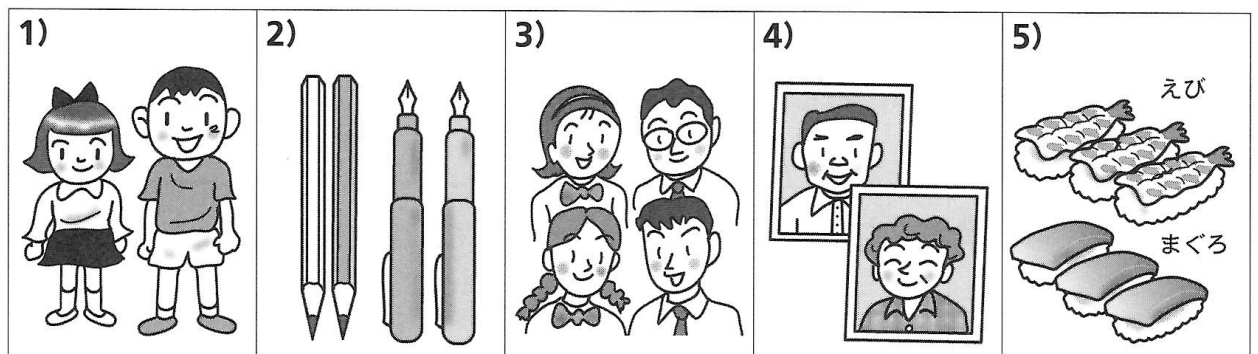
- 3) A: その辞書^{じしょ}は高かったですか？
 B: それ^{あに}が、兄^{あに}がくれたので、 _____ んです。
 A: それはよかったですね。
- 4) 田中先生: 学生はよく勉強しますか。
 佐藤先生: ええ、みんなよく勉強します。ですから、勉強しなさいと _____
 _____。
 田中先生: それは助かりますね。

10 >>>>

~ずつ

>>>> [文法ノート13]

A ● 次の絵^えを見て、「ずつ」を使って質問に答えなさい。



- 1) A: お子さんがいらっしゃいますか。
 B: ええ、 _____ と _____ が _____ います。
- 2) A: き^{みせ}のう店で何か買いましたか。
 B: ええ、 _____ 買いました。
- 3) A: 部屋に学生が何人いますか。
 B: _____ います。
- 4) A: 家族^{しやしん}の写真持ってる？
 B: はい、 _____ あります。
- 5) A: おすしは何を食べましたか。
 B: _____ を _____ 食べました。

30 次のような時、何と言いますか。「ずつ」を使って言いなさい。

1) トムは英語を教えています。毎週、一郎に三時間、花子^{はなこ}に三時間教えています。

→

2) ジェイソンは毎週図書館^{としょかん}で五時間、寮^{しゆくどう}の食堂で五時間、アルバイトをしています。

→

3) クラスの学生はみんなえんぴつを一本もらいました。

→

11

~すぎる

>>>> [文法ノート14]

31 「~すぎる」か「~すぎて」を使って、次の文を完成させなさい。

[例] 部屋が寒すぎると、寝られません。

1) _____と、おなかが痛くなります。

2) アルバイトを _____と、勉強ができません。

3) _____と、二日酔い^{ふつかよ}になります (to have a hangover)。

4) 東京の家は、 _____、買えません。

5) 日本語の新聞^{しんぶん}は、二年の学生には、 _____でしょう。

●「日本からのメール」を読んで、次の質問に答えなさい。

1. 季節 (season) はいつですか。
2. ジェイソンは何月に日本へ行きましたか。
3. ジェイソンはひどいカルチャーショックを受けましたか。なぜですか。
4. あなたはカルチャーショックを受けたことがありますか。どんなカルチャーショックでしたか。
5. ジェイソンは、電車の中で、どんなことにびっくりしましたか。
6. ジェイソンは、なぜ日本料理は体にいいと思っているのでしょうか。
7. ジェイソンはアルバイトをして、一週間にいくらもらっていますか。
8. ジェイソンはもっとアルバイトをしたがっていますか。なぜですか。

1

せっかく

>>>> [文法ノート2]

次の文を完成させなさい。

- せっかく日本語を習ったんだから、_____。
- せっかく日本へ行っても、_____と、日本語は上手になりません。
- せっかくアメリカへ来たんだから、_____ください。
- せっかく_____彼女の電話番号をなくしてしまった。
- (パソコンでワープロを使っていたら、パソコンがフリーズ(freeze)してしまった。) せっかく_____文が全部消えてしまった。

2

~わけにはいかない

>>>> [文法ノート3]

「V(affirmative)わけにはいかない」か「V(negative)わけにはいかない」を使って、次の会話を完成させなさい。

- A: 漢字は勉強するのに時間がかかりますねえ。
B: ええ、でも_____しねえ。
- 学生: 漢和辞典 (Chinese-Japanese character dictionary) を貸していただけないでしょうか。
先生: 今使っているから、_____んですけど。
- A: あしたまで待ついただけないでしょうか。
B: ええ、でも、急いでいるので、_____んです。
- 学生A: このごろサークル活動で忙しいようだね。
学生B: うん、でも、サークル活動が忙しいとって宿題を_____しね。

5) 学生A：今日のパーティー、行く？

学生B：あまり行きたくないけど、先生もいらっしゃるそうだから、
 _____ よね。

3 >>>>

そうかと言って

>>>> [文法ノート4]

●「そうかと言って～ないわけにはいかない」を使って、会話を完成させなさい。

1) A：漢字は難しいねえ。

B：うん、でも _____ しねえ。

2) A：毎日忙しくて寝る時間もないね。

B：うん、でも _____ だろう。

3) A：今日みんなで飲みに行くのかな。あまり行きたくないけど。

B：うん、でも _____ よ。

今日は先生もいらっしゃるから。

4 >>>>

Vために

>>>> [文法ノート5]

●「Vために」を使って、次の文を完成させなさい。

【例】CDを聞くために CDプレイヤーを買いました。

1) 留学生は、_____ 日本へ行きます。

2) 学生は、たいてい _____ アルバイトをします。

3) _____ 大学に入るのが普通だと思うが、
 _____ 大学に入る学生もいるようだ。

4) ^{じしょ}辞書は、_____ 使うものです。

7 >>>>

~化

>>>> [文法ノート9]

● 次の質問に答えなさい。

- 1) 映画化された小説には、どんな小説がありますか。
- 2) 機械化 (機械 = machine) して便利になったものには、どんなものがありますか。
- 3) 外国から日本に入ってきて日本化したものは、何でしょうか。
- 4) 日本は国際化 (国際 = international) していると思いますか。どうしてですか。

8 >>>>

Causative-passive

>>>> [文法ノート10]

● Causative-passive の short form を使って、次の会話を完成させなさい。

- 1) 母 : どうかしたの。

むすこ : きのうの晩、友達にビールをたくさん _____ て。

母 : じゃあ、二日酔い (hangover) ね。

- 2) 山田 (女) : 林さんの奥さんってとってもやさしい (kind; sweet) 方なんだってね。

林 (男) : とんでもない (Don't be silly!)。 _____ たり、

_____ たり、大変だよ。

- 3) 川 口 : ホワイト先生のクラス、どうだった。

山 口 : 面白かったけど、レポートをたくさん _____ たり、

_____ たり、死にそうだった。

川 口 : でも、それだけたくさん勉強したというわけよね。

- 4) 山 田 : きのうのデート、どうだった。

前 田 : ひどい目にあっちゃった (I had a terrible experience)。駅では彼女 (girl-

friend) に三十分も _____ し、カラオケに行って

歌を _____ し。

●「日本の高校生・大学生」を読んで、次の質問に答えなさい。

1. 日本の高校生は、なぜ三年生になると部活動をやめて勉強ばかりする学生が増えるのでしょうか。
2. 日本の高校生で自分の入りたい大学に入れなかった人は、どうしますか。
3. 今、日本ではどんな高校生が増えていますか。どうしてでしょうか。
4. 日本の大学生の考え方は、どう変わってきているのでしょうか。
5. あなたの大学生活では何が重要ですか。高校生の時と大学生になってからをくらべてどう違いますか。

* * *

1 >>>>

~ことは (~が)

>>>> [文法ノート2]

☞ 例にならって、次の質問に答えなさい。

[例] A: このレストランはどうですか。おいしいですか。

B: おいしいことはおいしいですが、ちょっと高いです。

1) A: 日本語の勉強はどうですか。

B: _____

2) A: 日本へ行きたいですか。

B: _____

3) A: 料理ができますか。

B: _____

4) A: スポーツはやりませんか。

B: _____

5) A: 漢字が読めますか。

B: _____

2 >>>>

~とは限らない

>>>> [文法ノート4]

☞ 「~とは限りません」を使って、次の質問に答えなさい。

[例] A: アメリカ人は、みんな野球が好きですか。

B: いいえ、みんな好きとは限りません。

1) A: アメリカ人はみんな車を持っていますか。

B: いいえ、_____。

2) A: 日本の高校生は、みんな勉強ばかりしていますか。

B: いいえ、_____。

3) A: アメリカの学生はみんなアルバイトをしていますか。

B: いいえ、_____。

4) A: アメリカへ来る日本人は、みんな英語ができますか。

B: いいえ、_____。

3

～前に / ～あと / ～時

[文法ノート5]

● 動詞 (verb) を入れて、次の文を完成させなさい。

1) 日本人はご飯を_____時、おはしを使います。

2) レストランへ_____前に予約をしておいたので、すぐ座れました。

3) この間先生に推薦状を書いていただいたので、今度先生に_____時、お礼 (thanks) を言おう。

4) お風呂に_____あと、ビールを飲むとおいしい。

5) きょう家へ_____時、雨に降られて大変でした。

4

何 + counter も

[文法ノート6]

● 次の会話を完成させなさい。

1) 先生A: 日本語の学生は一人だけですか。

先生B: いいえ、_____いますよ。

2) 先生: ブラウンさんは、ちょっと今度の試験は悪かったですね。

ブラウン: ええ、毎晩_____勉強しているんですが。
勉強の仕方が下手なのかもしれません。

3) 日本人: 日本へ行ったことがありますか。

アメリカ人: ええ、_____行ったことがあります。

4) A: ロールス・ロイスって、いくらぐらいするんでしょうか。

B: _____するでしょうねえ。

5

～んじゃないでしょうか

>>>> [文法ノート8]

A▶「～んじゃないでしょうか」を使って、文を完成させなさい。

- 1) 毎日日本語のCDを聞けば、_____。
- 2) 日本語の漢字の読み方は_____。
- 3) 田中さんは風邪^{かぜ}をひいたと言っていたから、パーティーへ_____。
- 4) 日本の大学生は_____。

B▶「～んじゃないかと思います」を使って、意見を言いなさい。

- 1) チップの習慣^{しゅうかん}についてどう思いますか。
- 2) 日本語を勉強すると、どんないいことがあると思いますか。
- 3) 日本についてどう思いますか。
- 4) アルバイトをしながら勉強することについてどう思いますか。
- 5) 日本へ英語を教えに行くなら、東京へ行くのと、いなか (rural area) へ行くのと、どちらの方がいいと思いますか。

6 >>>>

むしろ

>>>> [文法ノート9]

●「むしろ」を使って、次の会話を完成させなさい。

1) A: ちょっと元気なさそうだね。

B: うん、風邪^{かぜ}ひいちゃって。

A: 夏風邪?

B: うん。

A: 夏風邪の方が冬の風邪より _____ から気をつけてね。

B: ありがとう。

2) A: 日本語がひらがなだけで書いてあったら、もっと読みやすくなるのね。

B: うーん、でも、ひらがなだけで書かれた文は、漢字とひらがなで書かれた文より _____ よ。

A: そうかなあ。

3) A: このごろの日本の若者は敬語^{けいご}の使い方を知らないね。

B: そうですね。アメリカの学生の方が _____ ね。

7 >>>>

意外に

>>>> [文法ノート10]

●自分について次の文を完成させなさい。

1) _____ という映画は、意外に _____ 。

2) _____ は、意外においしかった。

3) _____ は、意外に時間がかかった。

4) 意外に多くの人が _____ 。

敬語 (respect or humble form) を使って、_____ の部分を書きかえなさい。

1) 先生A：クッキーを食べませんか。

→

先生B：ありがとうございます。じゃ、ひとつだけ食べます。

→

2) 学 生：山田先生ですか。

→

山 田：はい、そうですが。

学 生：田中と言いますが、ちょっと聞きたいことがあるんですが。

→

3) 先生A：この間の旅行の写真、見ますか。

→

先生B：ええ、ぜひ見たいです。

→

4) 先生A：南西大学の山中先生を知っていますか。

→

先生B：この間、学会 (academic conference) で会いましたが。

→

5) 山川先生は、日本語を教えています。日本から来たばかりのころは、日本の方が
→

いいと思ったようですが、今はアメリカの方が住みやすいと言っています。スポー

ツは、あまりしないようですが、音楽が好きだそうです。毎日遅くまで研究室に

いるので、いつ行っても会えます。

●「チップの習慣」を読んで、次の質問に答えなさい。

1. 日本人はなぜチップの習慣が面倒だと感じるのでしょうか。

2. あなたは、どんな時にチップを払いますか。例を三つ書きなさい。
なるべく「～時」という表現 (expression) を使って答えなさい。

(1)

(2)

(3)

3. 日本では、どこで、どのくらいサービス料を取られるのですか。

4. だれがだれに何を宣伝した方がいいと書いてありますか。

5. あなたは、チップの習慣があった方がサービスがよくなると思いますか。どうしてですか。「～んじゃないかと思います」を使って答えなさい。
6. あなたは、チップの習慣についてどう思いますか。なぜですか。「～んじゃないかと思います」を使って答えなさい。

1 >>>>

~たっけ / だっけ

>>>> [文法ノート2]

A ▶ 次の例のように plain form に変えて、言いかえなさい。

- 【例】 試験は明日あしたですか。 → 試験は明日だっけ？
 去年日本に帰りましたか。 → 去年日本に帰ったっけ？

1) 宿題の締め切りはいつですか。

→

2) 宿題がありましたか。

→

3) このコースの先生は、鈴木すずき先生ですか。

→

4) 来年日本へ行くんですか。

→

5) その人は背が高かったですか。

→

B ▶ 「~たっけ / だっけ」を使って、次の会話を完成させなさい。

1) お父さん：スーザンの今住んでいる町は、マディソン _____ ？

スーザン：ええ、そうです。

2) ゆり：スーザンは日本へ行ったことが _____ ？

スーザン：うん、一度行ったことがある。

3) ゆり：スーザンが日本へ行ったのは _____ 。

スーザン：去年の夏。

4) (AとBがパーティーで会う。)

A：こんにちは。前に一度 _____ ？

B：ええ、一度飲み会で会ったと思いますが。

A：ああ、そうでしたね。

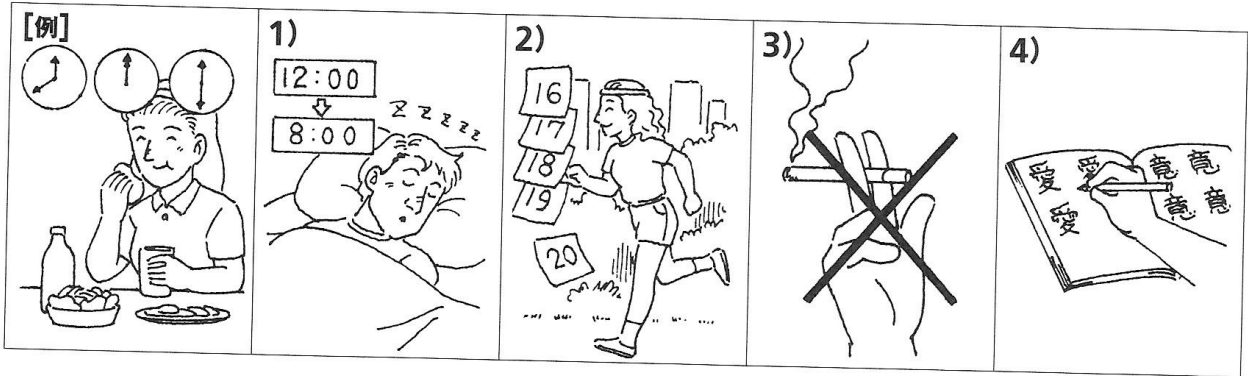
2 >>>>

Vようにする

>>>> [文法ノート3]

● 次の絵を見て、「Vようにしてください」と友達に言いなさい。

[例] ご飯は、一日に三度食べるようにしてください。



- 1) _____
- 2) _____
- 3) _____
- 4) _____

3 >>>>

V始める
はじ

>>>> [文法ノート4]

● 例のように質問を作って、答えを書きなさい。

[例] テニスを習う / 何歳さい

→ 質問: テニスを習い始めたのは何歳はじの時でしたか。

答え: 十歳の時でした。

1) 日本語を勉強する / 何年前

→ 質問: _____

答え: _____

2) きのお宿題をする／何時

→質問： _____

答え： _____

3) コンピューターを使う／何歳

→質問： _____

答え： _____

4) アメリカのスーパーで寿司を売る／何年前

→質問： _____

答え： _____

4

Question word + ~ても

>>>> [文法ノート6]

●「Question word + ~ても」を使って、次の会話を完成させなさい。

1) A: どうしたんですか。頭でも痛いんですか。

B: ええ、明日のゼミのためにこの論文を読まなければいけないんですけど、
_____ 分からないんですよ。

2) A: この言葉の意味がよく分からないんですけど。

B: じゃ、森さんに聞いたらどうですか。森さんは、生き字引 (lit., living dictionary) みたいな人で、_____ よく知っていますから。

3) A: 大変な人出 (crowd) ですね。

B: ええ、ゴールデンウィークの時は、_____ 人で
いっぱいなんですよ。

4) A: 佐藤さんは、どこかへ旅行にでも行ったんでしょうか。

B: そんなはずはないと思いますけど。

A: _____ 電話に出ないんですよ。

5 >>>>

～を始め
はじ

>>>> [文法ノート7]

●「～を始め」を使って、次の質問に答えなさい。

- 1) 日本ではどんなスポーツが盛んだと思いますか。
- 2) あなたはどんなコースを取っていますか。
- 3) 日本はアメリカへどんなものを輸出 (to export) していますか。
- 4) あなたはどんなことをするのが好きですか。

6 >>>>

～的

>>>> [文法ノート9]

● 次のリストの中から適当なものを選んで、文を完成させなさい。

[歴史的 家庭的 経済的 国際的 心理的 (psychological)]

- 1) 横浜は、外国人が多くて、() な町である。
- 2) あの人は病気じゃないけど、() にいろいろ問題があるようだ。
- 3) 鎌倉は、() に有名な所である。
- 4) () な人というのは、家の仕事が好きな人のことです。
- 5) 安いものはすぐだめになるから、() じゃない。

▶「日本のスポーツ」を読んで、次の質問に答えなさい。

1. 「野球」という日本語が使われ始めたのは、いつごろでしたか。
2. 沢村というピッチャーは、なぜヒーローになったのですか。
3. 日本では学生野球とプロ野球とどちらの方が早く始まりましたか。
4. 太平洋戦争の間、日本人は野球をしましたか。
5. 近年、どんなプロ野球の選手が増えていますか。
6. 甲子園で試合をするのはだれですか。

7. 欧米から日本に入ったスポーツは野球だけですか。
8. 「伝統的なスポーツ」というのはどんなスポーツですか。
9. 相撲は、日本人だけのスポーツと言えますか。なぜですか。

1 >>>>

XはYくらいです

>>>> [文法ノート1]

● 次の会話を完成させなさい。

1) 日本人：日本料理は、何でも好きですか。

アメリカ人：いいえ、私が好きなのは _____ くらいです。

2) A：このごろの日本の子供は、本をあまり読まないと聞きましたが。

B：ええ、本当に。 _____ は、 _____ くらいなんですよ。

A：それは困りましたね。

3) 田 中：^{すずき}鈴木さんはスポーツは何でもできるんでしょ。

鈴 木：いいえ、僕が _____ のは _____ くらいですよ。

2 >>>>

やっぱり

>>>> [文法ノート2]

● 例にならって、次の会話を完成させなさい。

【例】 A：文部科学省の試験はどうでしたか。

B：難しいと聞いていたんですけど、やっぱり難しかったです。

1) 山 田：夏はどうしたんですか。

ベーカー：日本語を勉強しました。

山 田：じゃあ、たくさん勉強できたでしょう。

ベーカー：ええ、でも、夏はやっぱり _____ と思いました。

2) スミス：きのうはどんなレストランへ行ったんですか。

加 藤：ステーキのレストランへ行きました。

スミス：おいしかったですか。

加 藤：ええ、でも、私は日本人だから、やっぱり _____
_____。

3) 小 川：お宅のおじょうさんは今度大学だそうですが、どちらの大学にいらっしゃるんですか。

三 上：東京大学に入りました。

小 川：やっぱり _____ ですねえ。

4) 山 田：夏休みはどうしたの。

村 上：カリフォルニアまで車で旅行したんだけど。

山 田：わあ！

村 上：アメリカはやっぱり _____ と思ったよ。

3 >>>>

～さえ～ば

>>>> [文法ノート3]

●「～さえ～ば」を使って、次の文を完成させなさい。

【例】勉強さえすれば、試験はできるでしょう。

- 1) _____ 何でも好きなことができます。
- 2) 分からない漢字は、_____ 分かります。
- 3) 日本語は、_____ 話せるようになります。
- 4) 病気は、_____ よくなります。
- 5) 私は、_____ ^{しあわ}幸せです。(about yourself)

4

～はず

>>>> [文法ノート4]

●「～はず」を使って、次の会話を完成させなさい。

1) A: あのレストランはいつも込んでいますね。

B: ええ、でも、お昼前に行けば_____よ。

2) A: 佐藤さんは来るのでしょうか。

B: ええ、さっき出かけると電話がありましたから、もうそろそろ_____。
_____。

3) A: スミスさんは、日本語、できるのでしょうか。

B: ええ、日本に住んでいたから、_____。

4) A: 車を買いたいんだけど、高いだろうね。

B: 中古なら_____。

5

～ため(に)

>>>> [文法ノート7]

A●「ため(に)」を使って、二つの文を一つの文にしなさい。

【例】大雪^{おおゆき}です。／フライトがキャンセルされました。

→大雪のため(に)、フライトがキャンセルされました。

1) 田中さんは病気です。／ずっと学校を休んでいます。

→

2) バスが不便^{ふべん}です。／車を買いました。

→

3) 経験がありません。／仕事に^{やと}雇われませんでした。

→

4) 日本は鎖国^{さこく}をしていました。／オランダ人以外の白人は日本に入国することができませんでした。

→

B 「ため(に)」には、(a)目的 (purpose) の意味と、(b)理由 (reason) の意味があります。次の文は、どちらの意味でしょうか。目的なら(a)、理由なら(b)と書きなさい。

1) 残念ですが、お金がないため、留学することができません。 ()

2) 日本へ行きましたが、英語でばかり話していたため、日本語が上手になりませんでした。 ()

3) 森山^{もりやま}は通訳になるために、一生懸命^{けんめい}英語を勉強した。 ()

4) 一週間に三十時間もアルバイトをしているために、勉強する時間がありません。 ()

5) 私は、日本語を専攻するために、この大学に入りました。 ()

●「マクドナルドと森山」を読んで、次の質問に「だ体」か「である体」で答えなさい。

1. マクドナルドは、今から何年ぐらい前に生まれたのか。
2. 父も母もインディアンだったのか。
3. 9行目の「鎖国」というのはどういう意味か。説明しなさい。
4. 鎖国中、日本入国を許された白人は、何人^{なにじん}だったのか。
5. マクドナルドは、なぜ日本へ行きたいと思うようになったのだろうか。
6. そのころの日本には、どうしてオランダ語のできる通訳がいたのだろうか。

1

わざわざ

[文法ノート1]

●「わざわざ」か「せっかく」のどちらかを入れて、文を完成させなさい。

- 1) お忙しいところを () 来ていただいて、すみません。
- 2) おすしを食べに () シカゴまで行った。
- 3) () 作ったんですから、食べてみてください。
- 4) 学 生：先生、宿題を忘れてきました。今すぐ取ってきます。
先 生：() 取りに帰らなくてもいいですよ。明日持ってきてください。
- 5) 今日は () の休みなのに、仕事をしなければいけません。

2

Xより仕方がない

[文法ノート2]

●「～より仕方がない」を使って、答えなさい。

[例] A：車が故障 (to break down) したんですが。

B：じゃ、歩いて行くより仕方がありませんねえ。

- 1) 学 生：探している本が図書館としょかんにないんですが。
先 生：じゃ、_____。
- 2) 学生A (男)：僕、料理は、全然できないんだ。
学生B：じゃ、_____ね。
- 3) 学生A：今日の宿題、忘れてきちゃった。
学生B：じゃ、_____。
- 4) 学生A (男)：日本文化のコースを取りたいと思っていたんだけど、ほかのコース
と同じ時間なんだ。
学生B：じゃ、_____。

3 >>>>

せめて

>>>> [文法ノート4]

●「せめて～くらい」を使って、次の会話を完成させなさい。

- 1) 日本人：あの人は、三年も日本に住んでいたんですよ。
 アメリカ人：ああ、だから、日本語が上手なんですね。私も _____
 _____ 日本に住んでみたいんですがねえ。
- 2) A：今年は、休暇取るんでしょ。
 B：それが、忙しくて取れそうにないんですよ。 _____
 取れると助かるんですがねえ。
- 3) 先生A：みんな勉強してきませんねえ。
 先生B：そうですねえ。 _____ 勉強して
 きてほしいですねえ。

4 >>>>

～ように

>>>> [文法ノート5]

A● 次の会話を完成させなさい。

【例】むすこ：明日は早く起きなきゃならないんだ。

母：じゃ、早く起きられるように、早く寝なさい。

- 1) むすこ：試験の点が悪かったんで、先生にしかられちゃった。
 母：じゃ、今度はしかられないように _____ なさいよ。
- 2) A：私は冬になるとよく風邪^{かぜ}をひくんですよ。
 B：じゃ、今年は風邪を _____ ように _____
 たらどうですか。
- 3) 日本語の学生：卒業したら、日本の会社に勤めたいと思っているんです。
 先生：じゃ、日本の会社に _____ ように _____
 _____ 方がいいですね。
- 4) 日本人学生A：スミスさんの英語分かる？
 日本人学生B：うん、日本人にも分かるように _____
 から、よく分かるよ。

5) 夫：今晚はレストランへ行って食べようか。

妻：じゃ、待たなくてもいいように _____ しましょう。

B 「ように」か「ために」の適当な方に○をつけなさい。

- 1) 病気にならない (ように ・ ために) 毎日運動をしている。
- 2) いい成績がもらえる (ように ・ ために) がんばっている。
- 3) 医者になる (ように ・ ために) 一生懸命勉強している。
- 4) 勉強する (ように ・ ために) 大学に入った。
- 5) 漢字は、忘れない (ように ・ ために) 何度も書きましょう。

5 >>>>

こそ

>>>> [文法ノート7]

● 「こそ」を使って、 _____ の部分を書きかえなさい。

1) 先生：じゃ、今度ががんばってくださいね。

学生：はい、今度ががんばります。

→

2) 日本人：毎日漢字テストがあつて、大変でしょう。

アメリカ人：ええ、でも、漢字テストがあるから、漢字を覚えるんじゃないでしょうか。

→

3) 学生A：今日も先生に間違いを直されちゃった。(直す=to correct)

学生B：でも、先生だから直してくれるんじゃない？ ありがたいと思わなくちゃ。

→

4) 学生A：ここがよく分からないんだけど、先生に聞いてもいいかな。

学生B：うん、分からない時は先生に聞かなくちゃ。

→

5) 男：ちょっと休んだら？

女：あなたも休んだら？

→

6 >>>>

Xと言ってもY

>>>> [文法ノート8]

● 次の会話を完成させなさい。

- 1) 先輩 (男) : 車を買ったんだってね。
後輩 (男) : いやあ、車と言っても _____ よ。
- 2) 先生 (女) : 旅行に行くんですってね。
学 生 : はい、でも、旅行と言っても _____。
- 3) 友人A : ボーナス、もらったんだってね。
友人B : うん、でも、ボーナスと言っても _____。
- 4) 先 生 : このごろ忙しいらしいですね。
学 生 : はい、でも、忙しいと言っても _____。

7 >>>>

~に限らない / 限られている

>>>> [文法ノート10]

● 「~に限りません」か「~に限られています」のどちらかを使って、次の質問に答えなさい。

【例】 A : この切符きっぷでどんな鉄道てつどうにも乗れますか。B : いいえ、この切符で乗れるのは、新幹線しんかんせん以外の電車に限られています。

- 1) A : 日本では、だれでも大学に行けますか。
B : いいえ、_____。
- 2) A : アメリカの州立大学で勉強できるのは、州の住民じゅうみん (resident) だけですか。
B : いいえ、_____。
- 3) A : マンガを読むのは子供だけですか。
B : いいえ、_____。
- 4) A : だれでもアメリカのパスポートがもらえますか。
B : いいえ、_____。
- 5) A : 大学一年生もJETプログラムに申し込めますか。
(JETプログラム = The Japan Exchange and Teaching Program)
B : いいえ、_____。

8 >>>>

どんなN (+ particle) でも

>>>> [文法ノート11]

● 「どんな～でも」を使って、_____の部分を書きかえなさい。

1) 立派な先生も間違えます。

→

2) 難しい本も何度も読めば分かります。

→

3) いろいろな人とうまくやっていける人は得とくです (advantageous; lucky)。

→

4) あの人はいろいろなことについて意見 (opinion) を持っています。

→

5) 漢字の辞書は、一冊さつ持っていれば役に立つでしょう。

→

●「贈り物好きの日本人」を読んで、次の質問に答えなさい。

1. 「お歳暮」というのは何か。
2. お中元やお歳暮は、普通どういう人にあげるのか。
3. 「お年玉」というのは何か。
4. 人の家を訪ねる時は、どんな物を持っていくのが普通か。
5. 「おみやげ」というのは何か。
(1)
(2)
6. 日本人は、親類や友人や知人（acquaintances）が結婚する時、何をあげるか。
どうしてか。
7. アメリカの Valentine's Day と日本の「バレンタインデー」はどう違うか。
8. 「ホワイトデー」というのは何の日か。

1

分数 (fraction)
ぶんすう

>>>> [文法ノート1]

次の数を日本語で言いなさい。

【例】 $\frac{1}{10}$ → 十分の一 (じゅうぶん いち)

1) $\frac{2}{5}$

2) $\frac{1}{3}$

3) $\frac{2}{3}$

4) $\frac{1}{4}$

5) $\frac{3}{4}$

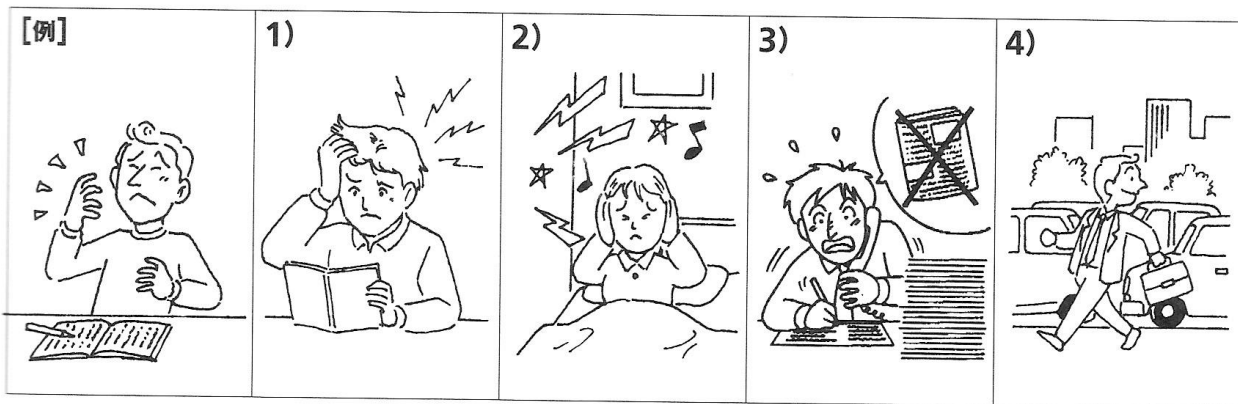
6) $\frac{2}{9}$

2

~ほど

>>>> [文法ノート2]

次の絵を cue として、「ほど」を使って、文を完成させなさい。

【例】 手が痛くなるほど漢字をたくさん練習しました。
(れんしゅう)

- 1) この本は、_____ 難しいです。
- 2) 隣のうちのパーティーはやかましくて、_____ でした。
(やかましい=noisy)
- 3) 毎日 _____ 暇も _____ 忙しいです。
- 4) 道が込んでいて、_____ 方が _____ でした。

● 次の文を完成させなさい。

- 1) 疲れた時は、_____に限ります。
- 2) おいしい料理が食べたければ、_____に限ります。
- 3) 夏は_____。
- 4) 日本語が上手になりたかったら、_____。

● 「～まま」を使って、次の会話を完成させなさい。

[例] A: テレビを消しましょうか。

B: いいえ、つけたままにしておいてください。

- 1) A: この間図書館から借りた本、どうでした。
B: ああ、_____, まだ読んでいないんですよ。
- 2) A: じゃ、ちょっと着替えますので。
B: いいえ、_____いらっしゃってください。
- 3) A: ブラックさんはもう帰ってきましたか。
B: いいえ、それが朝_____まだ帰ってこないんですよ。
- 4) A: きのうの晩は夜遅くまで勉強していたの? 電気がついていたけど。
B: いいえ、それが、実は_____寝てしまったんです。
A: そう。でも、電気はちゃんと消して寝た方がいいよ。

●「国内旅行」を読んで、次の質問に答えなさい。

1. ジャパンレールパスはどこで買えるのか。
2. 日本を旅行する時、どうしてジャパンレールパスを買っておいた方がいいのか。
3. 北海道は、なぜ日本のフロンティアと呼ばれているのか。
4. 北海道、本州、四国、九州のうち、一番人口が多いのはどれか。
5. 東京はなぜそんなに混雑しているのだろうか。
6. 東京のいい点はどんなところか。

7. 東京が批判されるのは、どんな点か。
8. 京都のお寺や神社は、なぜ一日では見切れないのだろうか。
9. 奈良は何で有名か。
10. 日本人はなぜ温泉が好きなのだろうか。

1 >>>>

~ものですから

>>>> [文法ノート1]

● Apologize and give reasons, using ~ものですから.

[例] A: 遅かったですねえ。もういらっしゃらないのかと思っていました。

B: すみません。道が分らなかつたもの**みち**ですから。

1) 先生: いつも宿題を出すのが遅い**遅い**ですねえ。

学生: _____

2) 先生: きのうはどうしたんですか。休み**休み**だったけど。

学生: _____

3) 先生: クラスでいねむり (snooze) なんかし**なんかし**ないでください。

学生: _____

2 >>>>

~うちに

>>>> [文法ノート2]

A ● affirmative か negative の適当な方を使って、次の文を完成させなさい。

1) コーヒーは、_____ うちに飲んだ方がおいしい。

2) A: 雨が降りそうですね。

B: そうですねえ。雨が_____ うちに早く帰りましょう。

3) 日本語は、_____ うちに、だんだん面白くなってきました。

4) A: もう教科書、買ったの?

B: ううん、まだ。

A: じゃ、_____ うちに早く買った方がいいよ。

B 次の文を完成させなさい。

- 1) アメリカにいるうちに _____。
- 2) 忘れないうちに _____。
- 3) 先生がいらっしゃらないうちに _____。

3 >>>>

「気」を使った表現

>>>> [文法ノート3・6]

● 「気になる」「気をつける」「気がつく」のどれか一つを使って、次の文を完成させなさい。動詞の形を変えなければならないかもしれません。

- 1) 期末試験が _____ て、寝られませんでした。
- 2) 日本語を話す時は、アクセントに _____ ください。
- 3) 忘れ物に _____ のは、電車を降りてからでした。
- 4) 先生に「あなた」と言わないように _____ 方がいいでしょう。
- 5) 自分の間違いに _____ 時は、すぐ直すといい。

4 >>>>

～ようにV (saying, asking)

>>>> [文法ノート7]

● 「～ように」を使って、次の質問に indirect quote で答えなさい。

- 1) あなたは、先生によくどんなことを注意ちゅういされますか。
- 2) あなたは、お母さんによく何をするように言われますか。
- 3) あなたが親だったら、子供にどんなことをするように言いますか。
- 4) あなたは友達にどんなことをするように頼むのがいやですか。

5

(Xて、) Yくらいだ

>>>> [文法ノート9]

◎「～くらい」を使って、次の文を完成させなさい。

【例】疲れて、何も食べたくないくらいです。

1) 先生：このごろどうですか。

学生：忙しくて、_____です。

2) 日本人：冬は寒いんでしょうねえ。^{ゆき}雪がたくさん降るんですか。

アメリカ人：ええ、_____降ることが
ありますよ。

3) 佐藤：ホワイトさんは、日本語がペラペラですね。

田中：ええ、敬語^{けいご}の使い方など、日本の若い人より_____
ですね。

4) アメリカ人：日本は何でも高いですね。

日本人：ええ、同じ日本製^{せい}のカメラでも、アメリカで買った方が_____
_____だそうですよ。

5) 石川：この間の講演^{こうえん} (lecture) は、どうでしたか。

佐藤：面白かったですが、人が大勢^{おおぜい}来て、_____
_____でした。

* * *

●「ジルと暮らした四ヵ月間」を読んで、次の質問に答えなさい。

1. ジルは、どのようにして松本さんの家族とコミュニケーションをしたか。
2. 松本みどりさんは、ジルは異文化圏の人間だと思ったか。なぜか。
3. 18～19行目の「先手を打って」というのは、何をしたのか。
4. 松本さんは、なぜ「口喧^{やかま}しかったかな」(24行目)と思っているのか。
5. 22行目の「そういう時」というのは、どんな時か。

6. 26行目の「あれで良かった」というのは、何のことか。

7. 松本さんは、ジルに何をさせなければよかったと思っているか。なぜか。

(1)

(2)

8. 松本さんは、ジルに何をさせればよかったと思っているか。なぜか。

1

～せい

[文法ノート2]

◎「せい」を使って、次の文を完成させなさい。

【例】 ホワイトさんは、試験ができなかったせい今日は元気がありません。

1) 佐藤：ちょっと元気がないみたいだけど、どうかしたの。

山本：うん、_____おなかが痛いんだ。

2) 小林：どうかしたの。

山川：うん、きのうの晩_____頭が痛くて。

小林：じゃ、早く帰って寝たら？

3) スミス：小林さん、_____このごろ元気がありませんねえ。

ハリス：ええ、私もちょっと心配していたんですよ。

4) 山田：小林さんは、_____少しやせましたねえ。

佐藤：そうですねえ。ちょっとやせすぎですねえ。

2

～ぐらい

[文法ノート4]

◎「Nぐらい」を使って、次の会話を完成させなさい。

1) A：今度の日曜日、ピクニックに行かない？

B：うん、でも、来週試験があるんで。

A：でも、_____休んだ方がいいよ。

2) A：ジェイソンはいつもお金がない、ない、と言っているんだ。

B：でも、_____あるんじゃないか。

3) ^{はな}花子：^こ太郎さんは、料理なんか全然できないと思ったた。

太郎：僕だって_____作れるよ。

4) 子供：お母さん、これ、洗濯してくれない？

母：_____自分で洗濯しなさいよ。

3 >>>>

～に越したことはない

>>>> [文法ノート5]

●「～に越したことはありません」を使って、次の会話や文を完成させなさい。

- 1) 学 生：CDは、一週間にどのくらい聞いた方がいいでしょうか。
先 生：_____が。
- 2) 学 生：最近、毎日五時間しか寝ていないんですが、だいじょうぶでしょうか。
医 者：_____が、
五時間でも仕方ありませんね。
- 3) ホストファミリーと問題がある時は、_____。
_____。
- 4) おなかが痛い時は、_____。
- 5) 教科書をいくら勉強しても分からない時は、_____。
_____。

4 >>>>

～がち

>>>> [文法ノート7]

●「～がち」を使って、下線の部分を書きかえなさい。

【例】病気になるやすい人は、無理むりをしない方がいい。(無理をする＝仕事などをしすぎる)

→病気がちがちの人は、無理をしない方がいい。

- 1) このごろは雨が降ることがよくある。
→
- 2) よく休む学生には注意をした方がいいだろう。
→
- 3) 若い時は、いくら無理をしてもだいじょうぶだと考える傾向がある。
→
- 4) この時計は、よく遅れる。
→

5. あなたが患者だったら、胃が痛む時どう説明するか、三つ書きなさい。

「です・ます」体を使って答えなさい。

(1) _____ 痛むんです。

(2) _____ 痛むんです。

(3) _____。

6. 患者は、ふつう医者^{いしや}の質問にすぐ答えられるか。

7. 著者^{ちよしや} (author) は、何が無茶だと思っているのか。

8. 医者が腹をたてたら、患者はあやまらなければならないだろうか。

1 >>>>

よっぽど

>>>> [文法ノート2]

●相手の言うことに対して、「よっぽど～んでしょう」を使って答えなさい。

[例] A: あの人、毎日テレビばかり見ているよ。

B: よっぽど暇ひまなんでしょう。

1) A: あの人、よく外国旅行をしますよ。

B: _____

2) A: あの人、「らしゅうもん羅生門」という映画を三十回も見たそうですよ。

B: _____

3) A: あの人、子供の欲しいものは何でも買ってやるそうですよ。

(cf. 子供がかわいい)

B: _____

4) A: あの子はハンバーガーを一度に五つも食べましたよ。

B: _____

2 >>>>

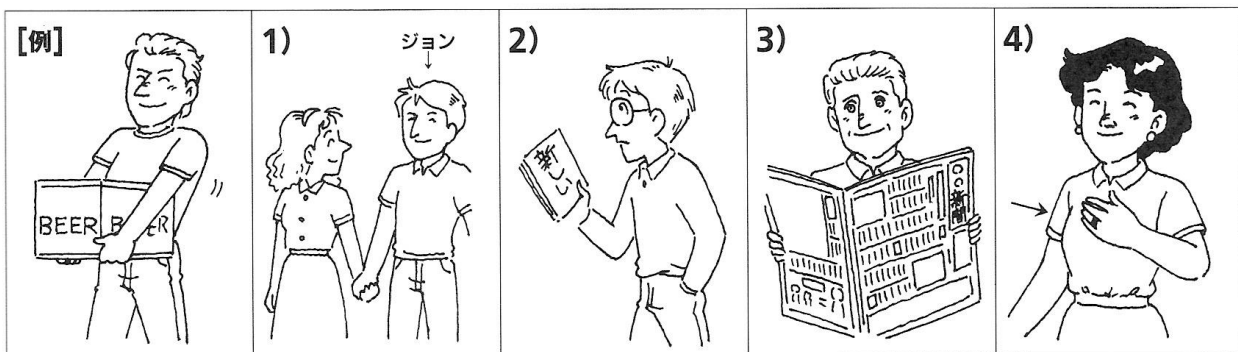
～に違いない

>>>> [文法ノート3]

●次の絵を見て、例のように文を作りなさい。

[例] A: あの人は何をするのでしょうか。

B: パーティーをするに違いありません。ビールをたくさん持っていますから。



1) A: あの女の人はいだれでしょう。

B: _____

(Hint: to hold hands = 手をつなぐ)

2) A: あの人は何語の学生でしょう。

B: _____

3) A: あの人は日本に住んでいたんでしょうか。

B: _____

4) A: あの女の人はい結婚しているんでしょうか。

B: _____

(Hint: to wear a ring = 指輪ゆびわをはめる)

3 >>>>>

さすが(に)

>>>>> [文法ノート4]

●「さすが(に)」を使って、文を完成させなさい。

【例】 スミスさんは、日本に一年間留学してただけあって、さすがに日本語が上手になった。

1) 田中さんは、プロ (professional) だけあって、_____。

2) 渡辺謙わたなべけんは、映画俳優はいゆうだけあって、_____。

3) この本は子供の本だけあって、_____。

4) L'Etoile は、有名なレストランだけあって、_____。

4

～ものの

>>>> [文法ノート6]

● 次の文を完成させなさい。

- 1) ボブは、二年間日本語を勉強したものの、
_____。
- 2) たばこは体に悪いと分かっているものの、
_____。
- 3) 山本君は、大学を卒業したものの、
_____。
- 4) ダイエットをしなければいけないと頭では分かっているものの、
_____。

5

一方で(は)～、他方で(は)～

>>>> [文法ノート7]

● 次の文を完成させなさい。

- 1) 世界には、一方で食べ物がありすぎる国があるが、他方で
_____。
- 2) 社会は不公平 (unfair) だ。一方では、いくら働いても生活が楽にならない人が
いるが、他方では、_____。
- 3) 一方では家庭を持って仕事をしている女性が多いが、他方では
_____。

6

毎日(晩・週・年)のように

>>>> [文法ノート8]

● 次の文を完成させなさい。

- 1) A: 日本語のクラスでは毎日のように _____。
- B: それは大変ですね。

2) A: 私の友達は毎日のように_____。

B: それはいいですねえ。

3) A: 毎晩のように_____と、勉強ができなくなるよ。

B: そうだね。これから少し気をつけるよ。

4) A: 毎年のように_____といいですねえ。

B: そうですねえ。

7 >>>>

せいぜい

>>>> [文法ノート9]

● 「せいぜい」を使って、次の質問に答えなさい。

【例】 A: 日本料理をよく食べますか。

B: そうですね、一年にせいぜい二、三度ですね。

1) A: よく映画を見に行きますか。

B: _____

2) A: よくレストランで食べますか。

B: _____

3) A: たくさん漢字が書けますか。

B: _____

4) A: 一日にどのぐらい漢字が覚えられると思いますか。

B: _____

5) A: よく手紙を書きますか。

B: _____

8 >>>>

～ながら

>>>> [文法ノート10]

A ● 「ながら」には、(a) two simultaneous actions の意味と、(b) 'Although S₁' の意味とがあります。次の文を読んで、(a)か(b)を入れなさい。

- 1) スミスさんは、学生でありながら高い車に乗っている。 ()
- 2) スミスさんは、テレビを見ながら勉強をしている。 ()
- 3) 携帯電話で話しながら運転をしてはいけません。 ()
- 4) お酒を飲んでいながら運転をしてしまった。 ()

B ● 次の文を完成しなさい。

- 1) スミスさんは、 _____ ながら、一度も温泉に行ったことがないそうです。
- 2) A: 大学院の生活はどうか。
B: _____ ながら、楽しい生活です。
- 3) A: あれ、やってくれた?
B: あ、ごめん。やろうと思いながら、 _____。

9 >>>>

それにしても

>>>> [文法ノート12]

● 次の文に続く文を下から選んで、記号きごうを入れなさい。

- 1) あの二人は兄弟きょうだいですが、それにしても ()。
- 2) タイガー・ウッズはプロゴルファーですが、それにしても ()。
- 3) 田中さんはよく遅れてくるけど、それにしても ()。
- 4) 期末試験の前は忙しいと思うけど、それにしても ()。

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none"> a. 上手ですねえ b. 今日はずいぶん遅かったですねえ c. 少し休んだ方がいいですよ d. よく似ていますねえ |
|--|

10

～限り

>>>> [文法ノート13]

●「～限り」を使って、次の会話を完成させなさい。

1) 学 生：早く日本語が上手になるように、来年日本に留学することにしました。
先 生：そうですか。アメリカに_____日本語を話す
機会きかいはあまりありませんからね。

2) A：じゃ、よろしくお願いたします。

B：_____のお手伝いてつだはしますので、ご安心あんしんください。
(please don't worry)

3) A：このローン (loan) は、学校を卒業してから返せばいいんですね。

B：ええ、_____返さなくていいんです。

4) 健 一：いつまで日本にいるつもり？

ジェイソン：お金_____いるつもりだけど。

5) 学 生：先生、漢字は覚えなくてもいいですか。

先 生：いや、日本語の学生_____漢字を覚えないと
いうわけにはいきませんよ。

11

かえって

>>>> [文法ノート14]

●次の文を完成させなさい。

1) 先生の説明を聞いたら、かえって_____ました。

2) 薬を飲んだら、かえって_____ました。

3) ひらがなだけで書いた文は、かえって_____ことがある。

4) 間違いをしないように注意すると、かえって_____
ことがある。

●「日本語をどのように始めたか」を読んで、次の質問に答えなさい。

1. キーンさんが日本語の勉強を始めた頃と今とでは、日本語や中国語の学生はどう違うか。
2. キーンさんの学生生活は、どんな生活だったのか。
3. キーンさんは、なぜ日本語を勉強することにしたのか。
4. キーンさんは、何が恥ずかしかったのか。
5. キーンさんが最初に覚えた日本語は何だったか。
6. あなたが最初に覚えた記念すべき日本語は何だったか。

7. キーンさんたちは、なぜ日本の小学校の教科書を勉強したのか。

8. キーンさんは、日本語(の勉強)についてどう思ったか。

9. あなたが日本語を勉強するようになった事情(circumstances)を述べなさい。

1

NにはNなりの～がある

>>>> [文法ノート2]

●例にならって、質問に答えなさい。

[例] A：アメリカと日本とどちらの方がいいですか。

B：アメリカにはアメリカなりのよさがあり、日本には日本なりのよさがあるから、
どちらの方がいいとも言えません。

1) A：英語と日本語とどちらの方が難しいですか。

B：_____

2) A：おすしとてんぷらとどちらの方がおいしいですか。

B：_____

3) A：大きい大学と小さい大学とどちらの方がいいですか。

B：_____

2

～くせに

>>>> [文法ノート3]

●「～くせに」を使って、次の会話を完成させなさい。

1) 学生A：田中さんは_____日本語を話すのがあまり
好きじゃないみたいですよ。

学生B：アメリカに長く住んでいるからでしょう。

2) A：あの人、_____すごい車に乗っているね。

B：うん、たぶん家がお金持ちなんでしょう。

3) A：あの方は_____、何でも知っているように
話しますね。

B：それは困りますねえ。

3 >>>>

～という理由で

>>>> [文法ノート4]

●「～という理由で」を使って、次の質問に答えなさい。

【例】A：どんな理由で学校を休む学生が多いですか。

B：風邪をひいたという理由で学校を休む学生が多いです。

1) A：日本では、どんな理由で会社をやめる女性が多いですか。

B：_____

2) A：あまり好きじゃない人に映画に誘われた時、どんな理由で断りますか。
(断る = to decline an offer or an invitation)

B：_____

3) A：どんな理由で日本語を勉強している人が多いですか。

B：_____

4) A：どんな理由でこの大学を選びましたか。

B：_____

4 >>>>

XとともにY

>>>> [文法ノート5]

A●例にならって、次の文を言いかえなさい。

【例】鎌倉の大仏は、日本で最も (=一番) 有名な大仏である。

→鎌倉の大仏は、奈良の大仏とともに日本で最も有名な大仏である。

1) 柔道は、日本に古くからあるスポーツである。

→

2) 日本は、歴史の古い島国である。

→

3) アメリカでは、感謝祭かんしゃさい (Thanksgiving Holiday) は家族の集まる祝日しゅくじつである。

→

4) 京都は、古い都として有名である。

→

B 例にならって、文を作りなさい。

【例】 年を取る → 年を取るとともに、考え方が古くなる。

1) 働く女性が増える

→

2) 日本に興味を持つ人が多くなる

→

3) 時代が変わる

→

4) 金利きんり (interest rate) が低ひくくなる

→

5 >>>>

XたびにY

>>>> [文法ノート7]

● 次の文を完成させなさい。

【例】 日本へ行くたびに友達に会えてうれしい。

1) _____ たびに _____ にびっくりする。

2) _____ たびに _____ のことを思い出す。

3) _____ たびに _____ と思う。

4) _____ 勉強していますかと聞かれる。

5) _____ チップを払わなければならないのは、面倒だ。

6 >>>>

Vてくれたらと思います

>>>> [文法ノート8]

A◎例にならって、文を作りなさい。

[例] うちの子供は勉強しません。

→勉強してくれたらと思います。

1) うちの夫は家事を手伝てつだいません。

→

2) もう四月なのに、なかなか暖かくなりません。

→

3) うちの子供は野菜やさいを食べません。

→

4) うちの子供は、大学を卒業したのに、就職をしないで、遊んでいます。

→

B◎あなたは、だれかが何かをしてくれないので、困っていることがありますか。「~てくれたらと思います」を使って、言ってみなさい。

[例] ルームメイトが掃除そうじをしてくれたらと思います。

1) _____

2) _____

3) _____

● 読み物1の新聞記事を読んで、次の質問に答えなさい。

1. 「働く女性の実情」によると、働く女性は増えているか、減っているか。
2. 働く女性の中で、どんな人が増えているのか。
3. 働く女性の中で、どんな人が減っているか。どうしてか。
4. 25～44歳の女性が自分で起業したいと考えるのは、なぜだろうか。
5. この記事によると、働く女性の問題は何だろうか。

●「女の三重苦」を読んで、次の質問に答えなさい。

1. 戦後日本の社会はどう変わったか。
2. 「専業主婦」というのは何か。
3. 「兼業主婦」というのは何か。
4. 著者 (author) によると、女性の地位 (status) は、本当に進歩したのだろうか。なぜそう思うのだろうか。
5. 女性の三重苦は、どうすれば解決できるか。
6. この著者は、この記事で、何が一番言いたいのだろうか。

1

どっちかと言うと

>>>> [文法ノート2]

●「どっちかと言うと」を使って、次の質問に答えなさい。

- 1) あなたは、お母さんに似ていますか。お父さんに似ていますか。
- 2) あなたは、イヌとネコとどっちの方が好きですか。
- 3) 日本の映画は、ハッピーエンドの映画が多いですか。
- 4) あなたは自分の意見をはっきり言う方ですか。言わない方ですか。

2

～ような気がする

>>>> [文法ノート3]

●「～ような気がする／します」を使って、次の会話を完成させなさい。

- 1) 先生：今度の試験はどうでしたか。
 学生：あまり_____。
- 2) 先生：日本語はどうですか。
 学生：前より_____。
- 3) A：あの人、だれ。
 B：うん、前に_____けど、よく覚えていない。
- 4) A：日本へ来てからまだ一週間だね。
 B：うん、でも、いろいろなことがあったから、もう_____。

● 次の文を完成させなさい。

- 1) 最近は、アメリカ人も日本人と同様、_____。
- 2) 最近は、女性も男性と同様、_____。
- 3) 日本語にも中国語と同様、_____。

● 次の文を完成させなさい。

【例】私が仕事をやめたのは、単に仕事がつまらないからではない。

- 1) 私が日本へ行きたいのは、単に_____ためではない。
- 2) あのコンピューターがよく売れているのは、単に_____から
ではない。使いやすいという理由もある。
- 3) 日本語を習うのに時間がかかるのは、単に_____からではない。

● 「~だらけ」を使って、文を書きかえなさい。

- 1) あの人の英語は、間違いが大変多い。
→
- 2) 富士山の頂上 (peak) は、ごみがとても多いそうだ。
→
- 3) 彼は、泥 (mud) がたくさんついていて靴をはいている。
→

6 >>>>

Vstem づらい

>>>> [文法ノート10]

● 次の質問に答えなさい。

- 1) 人に話しづらいことは、どんなことでしょうか。

- 2) 自分の言葉に訳しづらい日本語は何でしょうか。

- 3) 教科書の中の読み物を読んでいて、分かりづらい文があったら、どうしますか。

- 4) 友達に頼みづらいことは何でしょうか。

* * *

●「Coolな日本」を読んで、次の質問に答えなさい。

1. あなたは、日本文化は「cool」だと思うか。なぜそう思うか。
2. 「カワイイ」と「cute」は、同じように使われているだろうか。なぜそう思うか。
3. 「ソフトパワー」というのは、どういうことか。簡単に説明しなさい。
4. アメリカの「ソフトパワー」とは、どんなものか。
5. 日本の「ソフトパワー」とは、どんなものか。
6. 著者は、日本人は何を認識するべきだと言っているのか。

●『「きまり」だらけの日本、『きまり』のないタイ』を読んで、次の質問に答えなさい。

1. 著者はなぜ、日本は「きまりだらけ」だと思ったのか。
2. この日本の図書館では、図書館の人たちは、なぜ毛布を掛けていたのか。
3. 「きまりですから」をタイ語に訳すことができるか。なぜか。
4. 著者は、タイと「きまり」について、どんな考えを持っているか。
5. あなたの国では、「きまり」を守ることが大切か、大切ではないか。例を挙げて説明しなさい。
6. 「きまり」が多い社会と「きまり」がない社会と、どちらの方がいいと思うか。自分の意見を書きなさい。

漢字シート

Offset from this point is 6 pages. Example, if teacher says page 115, go to page 121 in the PDF file.

第 1 課	105 - 108
第 2 課	109 - 112
第 3 課	113 - 115
第 4 課	116 - 119
第 5 課	120 - 122
第 6 課	123 - 125
第 7 課	126 - 128
第 8 課	129 - 131
第 9 課	132 - 133
第 10 課	134 - 136
第 11 課	137 - 138
第 12 課	139 - 140
第 13 課	141 - 142
第 14 課	143 - 145
第 15 課	146 - 149

性	化	文	実	度	手	部	攻	専	工	気	電
セイ	カ	ブン	ジツ	ド	ズ [△]	ブ	コウ	セン	コウ	キ	デン
ハ ト ヤ 性 性 性	ノ イ イ 化	ハ ナ 文	ハ ウ ウ 実	ハ ウ ウ 度	ニ 三 手	部 部 部 部 部 部	ア イ イ 攻 攻	ア イ 目 目 専 専	一 工	ノ キ 気 気 気	雷 雷 雷 雷 雷 雷
性	化	文	実	度	手	部	攻	専	工	気	電
女性	文化		実は	今度	上手	学部	専攻		工学	電気 気に入る	電話

着	町	成	記	家	所	泊	事	仕	私	取	帰
つ(く)	まち	な(る) なり [△]	キ	いえ ^カ	ところ	と(まる)	こと こと [*]	シ	わたし わたくし	と(る)	かえ(る)
着 着 着	丨 冂 田 田 町	丨 厂 成 成 成	、 讠 讠 讠 言 言 記 記	、 宀 宀 宀 家 家 家	一 冫 冫 所 所 所	、 宀 宀 泊 泊 泊	一 一 事 事 事	ノ 亻 仕 仕	一 一 私 私 私	一 一 取 取 取	丨 丨 帰 帰 帰 帰 帰
着	町	成	記	家	所	泊	事	仕	私	取	帰
着く	町	成田	日記	家 家族	所	泊まる	仕事		私	取る	帰る

	考	法	美	方	去	曜	歩	近	自	同
	かんが(える)	ホウ く* ポウ	うつく(しい)	かた	キヨ	ヨウ	ある(く)	ちか(い)	ジ	おな(じ)
	一 十 土 考 考	、 ミ シ 汁 法 法	、 ソ ヤ 羊 羊 美 美	、 方 方	一 十 土 去 去	𠄎 𠄎 𠄎 𠄎 𠄎 𠄎 𠄎 𠄎 𠄎	ト 止 止 步 步 步	ノ 斤 斤 近 近	、 自 自 自 自	一 同 同 同 同
	考	法	美	方	去	曜	歩	近	自	同
	考 え 方 考 え る	文 法	美 し い	仕 方	去 年	月 曜 日	歩 く	近 い	自 分 自 己	同 じ

困	米	号	番	僕	代	吉	急	雨	外	難	半
こま(る)	ベイ	ゴウ	バン	ボク	か ^{ダイ} (わり)	よし [△]	いそ(ぐ)	あめ	そと	むずか(しい)	ハン
丨 冂 冂 冂 冂 冂 冂 冂	、 、 、 、 、 、 、 、	、 、 、 、 、 、 、 、	番 番 番 番 番 番 番 番	僕 僕 僕 僕 僕 僕 僕 僕	ノ イ 代 代 代 代 代 代	一 十 士 吉 吉 吉 吉	ノ ク ク ク ク ク ク ク	一 冂 冂 冂 冂 冂 冂 冂	ノ ク タ 外 外 外 外 外	莫 莫 莫 莫 莫 莫 莫 莫	、 、 、 、 、 、 、 、
困	米	号	番	僕	代	吉	急	雨	外	難	半
困る	日米	番号		僕	時代 代わり	吉田	急ぐ	大雨	外	難しい	二時半

楽	音	必	国	終	全	助	以	的	違	払	便
ガク	オン	かならず	コク	お(わる)	ゼン	たす(ける)	イ	テキ	ちが(う)	はら(う)	ベン
楽 率 楽 楽	音 音 音 音 音 音 音 音	必 必 必 必	国 国 国 国 国 国	終 終 終 終 終 終 終 終	全 全 全 全 全 全	助 助 助 助 助 助	以 以 以 以 以 以	的 的 的 的 的 的	違 違 違 違 違 違	払 払 払 払 払 払	便 便 便 便 便 便
楽	音	必	国	終	全	助	以	的	違	払	便
音 楽		必 ず	帰 国 国 際	終 わ る	全 部	助 け る	以 外	目 的	違 う	払 う	便 利

冬	湖	有	口	州	似	妹	兄	別	史	真	写
ふゆ	みずうみ	ユウ	コウ	シュウ	に(る)	いもうと	あにい	わか(る)ベツ ベツ(る)ベツ	シ	シン	シャ
ノ ク 久 冬 冬	湖 湖 湖 湖 湖 湖 湖 湖 湖 湖	ノ ナ 有 有 有 有 有 有 有 有	ノ 口 口 口 口 口 口 口 口 口	ノ リ 州 州 州 州 州 州 州 州	ノ イ 似 似 似 似 似 似 似 似	ノ 妹 妹 妹 妹 妹 妹 妹 妹 妹	ノ 兄 兄 兄 兄 兄 兄 兄 兄 兄	ノ 別 別 別 別 別 別 別 別 別	ノ 史 史 史 史 史 史 史 史 史	ノ 真 真 真 真 真 真 真 真 真	ノ 写 写 写 写 写 写 写 写 写
冬	湖	有名な	人口	ウイスコンシン州 州都	似る	妹	お兄さん 兄	別に 別れる 別科	アメリカ史 歴史	写真	

字	漢	新	仏	体	乗	立	役	活	期	速	長
ジ	カン	シン	ブツ ブツ* ブツ	タイ からだ	の(る)	た(つ)	ヤク	カツ	キ	はや(い)	なが(い)
ハ ウ ウ 字 字	漢 漢 漢 漢 漢 漢 漢 漢	新 新 新 新 新 新 新 新	仏 仏 仏 仏 仏 仏 仏 仏	体 体 体 体 体 体 体 体	乗 乗 乗 乗 乗 乗 乗 乗	立 立 立 立 立 立 立 立	役 役 役 役 役 役 役 役	活 活 活 活 活 活 活 活	期 期 期 期 期 期 期 期	速 速 速 速 速 速 速 速	長 長 長 長 長 長 長 長
字	漢	新	仏	体	乗	立	役	活	期	速	長
漢字		新聞記事	仏教	体 体重	乗る	役に立つ	役	生活	今学期	速い	長い

										晩	回
										バン	カイ
										晩 ¹ 晩 ² 晩 ³ 日 日 日 日 日 日 日 日	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
										晩	回
										今晚	一回

宿	習	予	績	移	究	研	室	伺	科	問	質
シユク	シユウ なら(う)	ヨ	セキ	うつ(る)	キユウ	ケン	シツ	うかが(う)	カ	モン	シツ
宿 宿 宀 宀 宀 宀 宀 宀 宀 宀	習 習 习 习 习 习 习 习 习 习	マ マ 予	績 績 績 績 績 績 績 績 績 績	移 移 禾 禾 禾 禾 禾 禾 禾 禾	究 宀 宀 宀 宀 宀 宀 宀 宀 宀	研 一 一 一 一 一 一 一 一 一	室 宀 宀 宀 宀 宀 宀 宀 宀 宀	伺 ノ イ 伺 伺 伺 伺 伺 伺 伺	科 一 一 禾 禾 禾 禾 禾 禾 禾	問 問 門 門 門 門 門 門 門 門	質 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一
宿	習	予	績	移	究	研	室	伺	科	問	質
	予 習 習 う		成 績	移 る	研 究 室		一 号 室 同 室	伺 う	留 学 生 別 科	質 問	

					付	第	要	重	点	般	強
					つ (く) す [△] づけ	ダイ	ヨウ	ジユウ	テン	ハン す* パン	つよ (い) キ ヨウ
					ノ イ 付 付	第 第 ノ ノ 々 々 々 々 々 々 々 々	一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	強 強 強 強 強 強 強 強 強 強 強 強
					付	第	要	重	点	般	強
					付 き 合 い 日 付	第 一	重 要 な	体 重	い い 点	一 般 的 に	強 い 勉 強

茶	様	井	昼	面	鳥	物	親	飯	店	勤	注
チャ	さま ヨウ	い	チュウ	おも メン	とり	もの ブツ	おや シン	ハン	み テン	つと(める)	チュウ
一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	鳥 鳥 鳥 鳥 鳥 鳥 鳥 鳥 鳥 鳥 鳥 鳥	一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	親 親 親 親 親 親 親 親 親 親 親 親	飯 飯 飯 飯 飯 飯 飯 飯 飯 飯 飯 飯	一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	
茶	様	井	昼	面	鳥	物	親	飯	店	勤	注
お茶	お二人様 様子	今井	昼食	面白い 面接	鳥	実物 飲み物	親子 両親	ご飯	お店 店員	勤める	注文

館	止	呼	渡	港	空	感	旅	慣	限	売	席
カン	と(める)	よ(ぶ)	わた(す)	コウ	クウ	カン	リョ	カン な(れる)	かぎ(る)	う(る)	セキ
食ノ 館ハ 館ハ 館今 館今 館食 館食 館食	丨 丨 止 止	丨 丨 ロ ロ 呼 呼 呼	渡、 渡、 渡シ 渡シ 渡シ 渡シ 渡シ	港、 港、 港シ 港シ 港シ 港シ 港シ	空、 空、 空 空 空 空 空	感、 感、 感、 感、 感、 感、 感、	旅、 旅、 旅、 旅、 旅、 旅、 旅、	慣、 慣、 慣、 慣、 慣、 慣、 慣、	限、 限、 限、 限、 限、 限、 限、	売、 売、 売、 売、 売、 売、 売、	席、 席、 席、 席、 席、 席、 席、
館	止	呼	渡	港	空	感	旅	慣	限	売	席
旅 館	呼 び 止 め る	呼 ぶ	渡 す	空 港		感 じ る	旅 行	習 慣 慣 れ る	限 る	売 る	席

侍	画	映	央	昔	若	欲	組	品	課	祝	林
さむらい	ガ	エイ	オウ	むかし	わか(い)	ほ(しい)	く(む)	ヒン	カ	いわ(う)	はやし すばやし
ノ イ 仵 仵 仵 侍 侍	一 一 一 一 一 画 画	一 日 日 日 日 映 映	一 口 口 央 央	一 一 昔 昔 昔 昔	一 一 若 若 若 若	欲 欲 欲 欲 欲 欲	組 組 組 組 組 組	一 口 口 品 品 品 品	一 課 課 課 課 課 課	一 一 祝 祝 祝 祝	一 一 木 木 材 材 材 材
侍	画	映	央	昔	若	欲	組	品	課	祝	林
七人の侍	映画 映画館		中央	昔	若い	欲しい	組み立てる	部品	課長	お祝い	小林

争	洋	平	太	負	戦	集	訪	他	始	盛	並
ソウ	ヨウ	ヘイ	タイ	ま(ける)	セン たたか(う)	あつ(める) あつ(まる)	ホウ	タ	はじ(める) はじ(まる)	さか(ん)	なら(ぶ) なみ
ノ ク ク 争	、 、 ジ ジ 洋	一 一 平	一 ナ 太	ノ ク ク 角 角 負 負	単 戦 戦 戦 単	隼 集 集	訪 訪 言 言 言 言 言 計	ノ イ 他	く 女 女 始 始 始	盛 盛 成 成 成 成 盛 盛	、 ソ 并 并 并 並
争	洋	平	太	負	戦	集	訪	他	始	盛	並
戦争	太平洋			負ける	戦う	集める 集まる	訪問	その他	始める 始まる	盛ん	並ぶ 並

		身	最	統	伝	関	欧	放	県	増	死
		シン	サイ	トウ	デン つた(える)	カン	オウ	ホウ	ケン	ふ(える)	シ
		身 身 身 身 身 身 身 身 身 身	最 最 最 最 最 最 最 最 最 最	統 統 統 統 統 統 統 統 統 統	伝 伝 伝 伝 伝 伝 伝 伝 伝 伝	関 関 関 関 関 関 関 関 関 関	欧 欧 欧 欧 欧 欧 欧 欧 欧 欧	放 放 放 放 放 放 放 放 放 放	県 県 県 県 県 県 県 県 県 県	増 増 増 増 増 増 増 増 増 増	死 死 死 死 死 死 死 死 死 死
		身	最	統	伝	関	欧	放	県	増	死
		出身	最近	伝統的な	宣伝 伝える	関心	欧米	放映	県	増える	戦死

						司	恋	招	婦	郎	地
						シ	こい	シヨウ	フ ソ* プ	ロウ	チ
						司 司 司 司	、 一 ナ カ カ 亦 亦 恋 恋 恋	一 才 才 招 招 招 招	婦 婦 女 女 女 女 女 女 女 女	、 ウ キ キ 良 良 郎 郎 郎	一 十 才 地 地 地
						司	恋	招	婦	郎	地
						上 司	恋 人	招 待	新 婦 主 婦	新 郎	土 地

						無	腹	浴	苦	胃	在
						ム	はら	あ(びせる)	くる(しい)	イ	ザイ
						無 無 無 無 無 無 無 無 無 無	膈 膈 膈 腹 月 月 月 月 肝 肝 肝 肝 肝	、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	一 一 一 一 一 一 一 一 一 一
						無	腹	浴	苦	胃	在
						無茶 無人島	腹をたてる	浴びせる 浴衣	重っ苦しい	胃	現在

詩	板	黒	式	練	敬	直	反	笑	僚	介	紹
シ	バン	くろ コク	シキ	レン	ケイ	なお(す)	ハン	え(む) わら(う)	リヨウ	カイ	シヨウ
詩 詩 詩 詩 詩 詩 詩 詩	一 十 才 木 木 朽 朽 板	黒 黒 口 口 口 日 甲 里 里 里	一 一 一 一 式 式 式 式	緋 緋 紳 紳 練 練 練 練	敬 敬 敬 敬 敬 敬 敬 敬	一 十 十 市 市 市 市 直	一 厂 厂 反 反 反	ノ ノ 々 々 々 々 々 々 々 々 笑 笑	僚 僚 僚 僚 僚 僚 僚 僚	ノ 八 介 介 介 介	紹 紹 紹 紹 紹 紹 紹 紹
詩	黒板 揭示板	黒沢	正式に	練習	敬語	直す	反対	笑う 笑顔	同僚	紹介	

戻	興	解	倍	珍	念	恥	情	励	片	応	誘
もど(る)	キョウ	カイ	バイ	めづら(しい)	ネン	は(ずかしい)	ジヨウ	はげ(ます)	かた	オウ	ユウ さそ(う)
一 一 一 戸 戸 戸 戻	興 興 興 興 興 興 興	解 解 解 解 解 解 解	倍 倍 倍 倍 倍 倍 倍	珍 珍 珍 珍 珍 珍 珍	念 念 念 念 念 念 念	恥 恥 恥 恥 恥 恥 恥	情 情 情 情 情 情 情	励 励 励 励 励 励 励	片 片 片 片 片 片 片	応 応 応 応 応 応 応	誘 誘 誘 誘 誘 誘 誘
戻	興	解	倍	珍	念	恥	情	励	片	応	誘
戻る	興味	難解さ	何倍も	珍しい	記念	恥ずかしい	感情 事情	励ます	片言	応じる	誘う 勧誘

続	企	雇	順	類	力	格	歴	収	想	夫	妻
つづ ゾク (ける)	キ	やと(う)	ジュン	ルイ	リヨク リキ	カク	レキ	シユウ	ソウ	フ フウ	つま
結く 結と 結と 続 系 系 系 系 結 結	ノ 八 个 今 企 企	雇一 雇二 雇三 戸 戸 戸 戸 戸 戸	順一 順二 順三 順四 順五 順六 順七	類一 類二 類三 類四 類五 類六 類七 類八	フ 力	一 十 オ オ オ オ 格 格 格 格	歴一 歴二 歴三 歴四 歴五 歴六 歴七	一 収 収 収	想一 想二 想三 想四 想五 想六 想七 想八	一 二 夫 夫	一 二 三 妻 妻 妻 妻 妻
続	企	雇	順	類	力	格	歴	収	想	夫	妻
続ける 連続	企画	雇う	順番 手順	書類	入力 力士	性格	学歴 歴史	収入	理想 感想	夫婦	妻

共	産	際	減	児	低	未	昇	劳	既	加	働
とも	う(む)サン	サイ	へ(る)ゲン	ジ	テイ	ミ	シヨウ	ロウ	キ	カ	はたら(く)ドウ
一 十 廿 卅 肆 共	産 産 産 産 産 産	際 際 際 際 際 際	減 減 減 減 減 減	一 二 三 四 五 六	一 二 三 四 五 六	一 二 三 四 五 六	一 二 三 四 五 六	一 二 三 四 五 六	一 二 三 四 五 六	一 二 三 四 五 六	働 働 働 働 働 働
共	産	際	減	児	低	未	昇	劳	既	加	働
共ばたらき	産む 晩産化 産物	実際に 国際	減る 11万人減	育児	低下	未婚者	上昇	労働力 苦勞	既婚者	増加 参加	働く 労働力

引	辞	耳	飛	製	替	象	印	術	極	積	協
ひ (く) イン	ジ	み み	と (ぶ) ヒ	セイ	か(える) が(える) か(える) が(える)	シ ョウ ウ	イン	ジ ユツ	キ ョク きわ(めて)	セ キ セツ つ(む) づ(み)	キ ョウ
フ コ 弓 引	辞 ニ 辞 千 辞 千 舌 舌 舌 舌 舌	一 丁 下 下 耳	フ フ フ 下 飛 飛 飛	製 製 製 製 製 制 制 制	替 替 替 替 替 替 替 替	象 象 象 象 象 象 象 象	フ フ フ 印 印	術 術 術 術 術 術 術 術	極 極 極 極 極 極 極 極	積 積 積 積 積 積 積 積	一 十 十 十 十 十 十 十
引	辞	耳	飛	製	替	象	印	術	極	積	協
引く 引用	辞書	耳	飛びつく 飛行機	製品 日本製	入れ替える 着替える	印象 対象		技術 芸術	積極的に 極めて	下積み	協力 妥協

築	論	原	著	値	場	登	広	幅	断	判	風
チク	ロン	ゲン	チヨ	チ	ば ジ ヨウ ウ	トウ	ひろ (い)	はば	ダン	ハン	フウ フ
鈔 筑 筑 筑 筑 筑 筑 筑 筑 筑	論 論 論 論 論 論 論 論 論 論	一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	著 著 著 著 著 著 著 著 著 著	ノ ノ ノ ノ ノ ノ ノ ノ ノ ノ	場 場 場 場 場 場 場 場 場 場	登 登 登 登 登 登 登 登 登 登	一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	幅 幅 幅 幅 幅 幅 幅 幅 幅 幅	断 断 断 断 断 断 断 断 断 断	一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	ノ ノ ノ ノ ノ ノ ノ ノ ノ ノ
築	論	原	著	値	場	登	広	幅	断	判	風
建築家	理論	原題	著者	価値	登場 場合 場所 出場		幅広い	幅	判断	批判	こんな風に 風呂

										展	材
										テ ン	ザ イ
										一 コ 尸 尸 尸 屏 屏 屏 展	一 十 オ 木 木 材 材 材
										展	材
										発 展	材 料 人 材

ス